京城日報

十日夕刊

汽車時間表（七月十日改正）

○英國の葡國戰費貸附發表

里斯本來電 葡國が聯合國側に立ち大戰に參加したるに對し英葡協議の後英國は該戰費に充分なる公債を葡國に貸付くる事となりたる旨七日葡國議會に於て發表されたり（紐育電報）

○英露波斯新協商締結

露都來電に曰く英露及び波斯間に新協商締結せられ波斯の軍隊及び財政組織問題解決せられたり此の協商に依り强勢なる波斯軍團は同國北部に於て組織せられ又他の軍團は南部に於て組織せられ爲めに協商國の同國に於ける勢力は著しく增進せりと信ぜらる（倫敦電報）

○英國教育院總裁辭表

英國教育院總裁ヘンダーソン氏は氏の監督に係る政府對勞働者の用務多き爲め今回辭表を提出せり（倫敦電報）

○塞軍勃軍を擊攘す

塞國軍はプレスポ湖畔のプレスバを占領し勃國軍を同地より驅攘せり（倫敦電報）

○支那關係米人の團體組織

支那に居所を有する米國上下兩院議員約二十名集合して一團體を組織したりフエラン、カーン等加州出身者は固よりマン、ハンジルグ、クーパー等の有力者をも含み目的は門戶開放及び支那の獨立保全の爲め必要なる努力を爲さんとするにありて追つて新聞の交換通信局の設置及び支那協會の組織等を爲すべし（紐育電報）

○廣東邦人戰々恟々

今尙流彈頻々として飛來す

廣東に於ける戰鬪は北京政府の停戰を命ぜるにも係らず今猶繼續され流彈頻々として日本人居留地に落下し危險益々加はるを以て居留邦人は戰々恟々たるの狀態に在りと（上海來電）

○帝政派暴徒軍の畫策

帝政派暴徒軍宗社黨と連衡合縱を圖り天津を根據として何事か畫策しつゝあり（天津電報）

○津浦鐵道聯絡

從來日本政府より交涉中なりし山東鐵道及び津浦鐵道兩線の聯絡問題は兩者の意見一致し圓滿に解決を告げたり（北京電報）

○林公使乘船

駐支公使林權助男は十日午後二時門司出帆の郵船筑前丸にて天津經由赴任の途に就けり（門司特電）

○陸軍進級令可決

九日內閣會議を首相官邸に於て開催し陸軍武官進級令を可決せり（北京電報）

○明年度豫算增加額

明六年度豫算は前年度に對比し六千萬圓の增加なりと（東京電報）

○笠置艦救助不可能

津輕沖に坐礁せる軍艦笠置は到底救助する能はざる事となれり（東京電報）

◎支那現下の問題

目下北京の政局は猶混沌として定まらず國會召集の如何、政府と議會との關係の如き諸懸案、國務總理問題の如き其歸する處の大勢略ぼ確定し難きに非ざるも刻々推移する形勢の變化は猶前途の樂觀を許さゞるが殊に當局政府の憂慮しつゝある處は東三省に於ける宗社黨の發現にして彼等が確實に張勳と聯絡を取るに於ては或は大局に重大の關係を及ぼす可く是れ決して等閑視す可からざるの問題なり又張勳、馮國璋、王占元、趙倜、陳樹藩、張作霖、孟恩遠、倪嗣沖、張懷芝等は南方の跋扈なるに憤慨して秘密聯合を締び中央政府に李烈鈞の討伐を强硬に建議しつゝありて實に容易ならざる形勢を呈し之れ亦大局の統一上何時如何なる變動を生ずるやも圖れざる問題なるを以て二三日前段總理は閣員を召集して特に秘密會議を開きたりと傳へらる（北京）

◎忠北殖林計畫

忠北道にては今般全道五十三萬町步の內無木地二十八萬町步に對し今後三十箇年の大計畫にて殖林事業を遂行することゝなりたるが其計畫は▲殖林苗圃 現在地方費を以て經營せられつゝある苗圃は五十箇所十八町步に過ぎざるが明年度よりは堤川丹陽兩郡苗圃を廢止し永同沃川忠州陰城各郡苗圃を擴張せしめ各郡現在の一町步を二町五反步として之等各苗圃より年々二百五十萬本の生產をなし此外各面經營の面共同苗圃其他▲私設苗圃 の現在數九十箇所三十一町步を今後一箇所少なくも一町步以上二町分として經營せしめ尙未設の各洞に對しては叙上の目的を以て明年度に於て取不敢五反步以上の開設をなさしめ大正九年度に至りて二百箇所二百五十町步以上に達せしめ以て年々二千八百萬本の生產を得せしめ前記二百五十萬本と合せて▲三千萬本 の苗木を以て年々一萬町步の殖樹をなさんものにて既に明年度の準備に著手せられつゝあるが從來各公共團體に對しては無償配付をなしつゝありし地方費支辨苗圃も今後は記念植樹の外は全部有償とし尙價格の如きも成る限り低廉を計り一本一厘乃至二厘にて交付することゝなし苗圃にても道路並木特殊事由のなき限りポプラの養殖を禁じ普通山林苗のみとし先づ以て▲京釜沿線 [illegible]に到る鐵道線路に沿へる山野及び主要道路沿線又は都邑附近より殖林に著手せん筈にて既に鐵道沿線山野の調査をなし明年度の植樹豫定をなしつゝ有るが本區域內に於ける國有山野にして未だ造林貸付の手續をなさゞる地は至急借受人を定め貸付願をなさしむることゝなりたれば其年ならずして沿線一帶の山野綠滿ちたるが如き有樣を呈し旅客の目を樂ましむるに至るべく▲該郡苗圃 は勿論面共同苗圃にても極力此の方面に對する植樹用に供する苗木を配附することゝし之等苗木購入費として一般民に月々相當の貯蓄をなさしむる外秋穫期に於て豫め貯蓄することゝなしたり之れがためには指導の任に當る當事者の多數を要することゝなるべければ當局にては明年度より各郡一名宛の林業助手を配置して指導せしむる外將來國有林野の造林貸付を出願するものに對しては充分調査の上必ず自己に於て植樹に相當の苗圃を經營するか又は共同購入若しくは配付を受くる等相當見込ある者に限り本府へ進達することゝし從來の貸付を受けたるものに對しても同一方針を以て植樹の見込なきものは速に返還せしむることゝなしたり

◎重石輸出と府令

朝鮮の重石水鉛輸出制限に關する府令は本府にて小包郵便の關係上遞信局並に之れが取締りの必要より警務總監部と合議中の所愈々十日府令第六十七號を以て發布即日より施行の事となれり但し本令の主旨は屢報の如く敵國行きの軍需工業品原料を禁ぜんとするにあり其他の輸出に何等繁雜なる制限を加へんとするものに非ず寧ろ朝鮮重要の鑛產物として其の獎勵を行ふべし而して其の輸出申告の手續は府郡廳經由道長官を經て總督府に申達し總督より輸出許可の指令書を交附する事となり居れるが事實上朝鮮より直接外國に輸出する者は過去に於て極めて尠なかりしと尙ほ此の禁を犯す者は三箇月以下の懲役若くは二百圓以下の罰金に處せらるゝ事となり居れり

◎無線電信技師試驗委員の任命

私設無線電信通信從事者資格檢定委員は池田遞信局長官委員長となり本遞信技師外五名を委員に命ぜられたるが右に付當局者は曰く右試驗規則は昨年十二月發布されしが試驗施行に伴なひたるものにて檢定合格は內地と共通し居れるが之れ朝鮮にも無線電信設備の必要を生じ從つて技師を要する事業に入りたる爲めにて[illegible]其の必要を生じ來りしものなるが試驗期日等は目下の所何等決定し居らず但し朝鮮內に之れが試驗を受けんとする希望者は少なからずと語れり

◎當局と鮮銀總會

朝鮮銀行の總會は十五日東京に開會せらるべく總督府より政府持株を代表して東上中の兒玉總務局長若くは池邊秘書官臨席すべく入江總理官は上京せずと

◎辭令

總督府典獄 柔川鶴吉
平壤監獄在勤を命す
總督府典獄 石川鶴吉
四級俸下賜

▲憲兵隊辭令 本月五日附を以て左の辭令發表されたり

兎本城憲兵分隊長 藤井近之助
朝鮮駐箚憲兵隊附 上田道太郎
同 上 新庄正史
同 上 坪野與一郎
同 上 竹下[illegible]
同 上 古谷堅藏
兎本隊待命被仰付

◎岡京電專務歸京

京城電氣專務は株主總會臨席の爲め東上中なりしが九日午後九時著列車にて歸京せり

◎高橋武官登廳

寺內總督に隨行して東上中なりし總督附武官高橋砲兵大佐は九日午後九時南大門著列車にて家族同伴歸京十日より登廳せり

◎各稅務主任歸任

酒稅令施行に關し打合せの爲め總督府に會同しゐたる各道稅務主任は九日終了に付十日夫れ〳〵歸任せり

◎萩原大尉送別會

京畿道憲兵隊副官たりし萩原憲兵中尉は今回大尉に陞進し八月五日附を以て公州憲兵分隊附を命ぜられ不日赴任すべきにより京龍憲兵警察隊署員有志者發起となり同氏の爲め來る十二日午後六時龍山八景園に於て送別會を開催すと

◎地方在米拂底

例年端境期に至れば地方在米減少するを常とするが本年は仁川定期米市場の七月限實取組受渡しの爲め各地在米は七月末迄に殆んど仁川に廻送され南鮮一部の地方を除く外地方在米拂底當用口にも困ずる有樣にて米價上向きの狀勢にあるが露國行きの米問題も存する爲め新米の出廻る迄米價は依ほ强氣なるべく或は仁川より地方への逆送米をさへ生ぜずやと稱されつゝあり

◎鑑定價格變更

京城稅關出張所にては輸移出品課稅價格を左の如く改定し來る十六日より實施する由

品名	品別	單位	課稅價格
大豆	上	一石	六、三〇
同	上	同	七、八八
小豆	上	同	七、二八
同	上	同	六、七二
小麥	上	同	六、一〇
同	[illegible]	同	六、七〇
荏胡麻子	[illegible]	百斤	六〇、〇〇
牛 在來乾皮	上	同	四九、〇〇
同 同	上	同	六一、〇〇
同	上	同	五二、〇〇

◎韓一銀行支店許可

八月一日附總督府より韓一銀行に對し京城鍾路四丁目十三番地及び西大門一丁目百四十六番地に支店設置の件を許可せられたり

◎遂安金鑛と輕鐵

遂安金鑛の青木信次氏と專務の松井民次郎氏等は遂安金鑛より京義線中和驛若くは平壤驛に通ずる輕便鐵道を敷設せんことを計畫し之が實地調査の爲め松井民次郎、古莊仁太郎、內田錄雄の三氏は青木眞治氏と共に七日遂安に向け出發せり

◎仁川商議補缺選擧

仁川商業會議所評議員中嚮に村谷吉藏氏を失ひ尋いで富山源三郎及び徐相彬の兩氏身上の都合により辭任を申出で目下右三氏の跡は缺員中にして曩に評議員會を開催したる際同所規定の一部即ち選擧に關する變更を見近く同所に於て之れが補缺選擧を行ふ事は既に所報の如くなるが右選擧に就ては表面何等認むるが如き競爭なき模樣なるも巷說によれば其候補者として出馬の內意確にあるは今春の選擧に於て不幸落選を見たる電氣會社支店代表者山內篤氏及び當時被選擧權を有せざりし山下廻漕店主山下吉藏氏などならんと傳へられ居れり而して徐相彬氏の候補者としては貿易商具昌瀾氏最も有力なる者と擬せられつゝある趣にして尤も今春の如き激烈なる競爭を見ざるべきは勿論なるも如斯少數の補缺選擧に對して意外なる立候補者現はれんか斯界は一變して賑ふべく尙百三十銀行支店長は選擧せらるゝ上は敢て辭退すべきに非ざるも自ら進んで說得に立入るにもあらずといへり兎に角現在に於ては穩靜なるも時期愈々到るに及んでは多少の運動開始せらるゝなるべし（仁川）

平壤

▲平壤高女同窓會 公立平壤高等女學校にては八月八日午後六時より校內に於て同窓會を催したり同會は設立日尙淺く會員の數少きも上野校長の指導に依り健全に發達し父兄會と相俟ちて將後の發展すること少からずと ▲鮑江典獄の退官 平壤監獄典獄鮑江讓次郎氏は病氣の爲め今回退官したるが氏は目下東京に療養中なれば近く上京し[illegible]すべしと云ふ而して後任典獄の赴任は未定なるも此處數日中に決定すべしと

元山

▲三問題と商議委員會 元山商業會議所にては評議員會に於て委員附託の三問題即ち日本海航路、元山鐵道布設及び商業[illegible]に關する諸問題の件に就き元山商議[illegible]委員會を開き審議する筈なりしが八月午後一時より[illegible] ▲稅關倉庫と貨物出入 客月中元山稅關に於ける上屋倉庫保稅倉庫其他の貨物出入狀況を見るに輸移出入貨物[illegible]輸移入貨物著しく[illegible]合計九千一百十一噸に上れるが之を前年同期に比し石炭輸入者無の爲め輸移出入貨物の減退を示せりと雖も發送運送に於て外國貨物到著貨物に於て前年より何れも增加せるに依り結局總量に於ては約二千噸の增加を示し居れり ▲稚兒學寮と管理者 元山春日町所在稚兒學寮は前小學校長栗島八五郎氏監理の任にありしが同校長轉任に就き同校訓導大石四郎氏代つて之を監理する由 ▲檢事金剛山出張 元山法院支廳檢事福岡德次郎氏は金剛山三井重石鑛山暴動事件取調べの爲め九日同地に出張せり ▲金剛山探勝客の來往 日本山岳會員遞信局事務官橋本欽四郎、朝鮮及び滿洲社長釋尾旭邦、江原道第一部長武藤文吾の諸氏は金剛山探勝の爲め六日元山通過同地に向へり

仁川

▲石井御用係來去 學習院教授兼東宮御用係石井國治氏は九日午前京城より來仁府廳其他を訪ひ市中諸處を視察したる上京城に引返したり ▲松元署長 仁川警察署長松元鶴熊氏は微恙の爲め引籠り靜養中なり ▲仁川基督青年會 仁川の同會大弓場に於て來る十三日午前十一時より大弓大會を開催し何人も飛入を歡迎すと會費は五十錢なり

大田

▲製莚機普及 製莚事業は農家副業に尤も有效なるを以て大正五年度より九年に至る五箇年繼續にて農家十戶に一臺を備へ付け大正十年には[illegible]三十枚を各戶に備へ付くる事とし每年十一月より翌年三月まで五箇月間各適當地にて講習を開き統一する爲め叺生產販賣組合を設け販賣品檢査を行ひ大田に產業組合を設立し共同販賣組合を設くる筈 ▲春蠶成績 大田郡に於ける春蠶飼育戶數一千三百十一戶掃立枚數內地種九百八十五枚在來種六十八枚收繭內地種百八十二石二斗二升五合在來種十石二斗五升にして前年に比し約三割の增加なり ▲私設造林 大正四年六月より同五年五月に至る新植込面積は四十四町三反步にして十萬八千七百七十本植込み樹類はニセアカシア、アカマツ、クリ、クヌギ、アカシヤ等なりと云ふ ▲棉花狀況 乾燥を好める棉花は降雨の爲め生育良好ならず殆んど恢復の見込なしと觀察されたるに七月下旬より天候霽快となり徐々恢復に向ひ開花の數多きを加へたり此分にして天候適順ならば或は平年作を見るべし ▲稻作狀況 降雨の爲め水害を受けたると共に一般を蒙りしたる稻苗は近時補植せしも之と同時に分蘖頗る良好にして又三四日前の好天氣に依り陸稻も又一時不良なりしも濕氣多かりしを以て良好なれば被害の影響は左程收穫に及ぼさゞるべし

忠州

▲輕鐵問題 朝鮮輕鐵會社の新計畫に係る中部橫斷輕便鐵道は京畿道安城を經て忠州に至り[illegible]驪州、鳥致院を經て忠州に至り槐山陰城を經て[illegible]するものを第二期線とし株主總會の議決を俟ちて具體的に決定するものにして該計畫を以て東海岸江陵に通ずる橫斷線なるが如く報じたるは誤聞なり ▲金銀杯配附 大正二年の起工に係る忠州市區改正工事は豫定通り進捗し九月中竣工式擧行の豫定なるが該工事施行に際し土地提供者に對し表彰方申達中なりしが過般現品到著せしを以て金杯飯田穎介銀杯新井田四郎高村甚一宇野佐平以下木杯全部配付を終れり ▲郡內農況 本年は雨量潤澤にして稻の揷秧意の如く行はれ發育極めて良好にして水害蟲害の憂なく農民は一般に豐年を豫想せり煙草は五旬の霖雨中立枯病に罹り枯損せるもの多く殊に肥料流失せるため發育不良にて約三割の減收なりと

安東

慶北安東地方一般金融は昨月繭價三萬圓と麻布代一千圓昨月新たに流入せしを以て砂の取除等水害に伴ふ復舊工事に要する資金の幾分を要するに拘らず金融一般に潤澤にして金利は常に下向にあり要するに農家は目下投資の時期にあらざるを以て資金の需用を喚起せざるに一方繭價の流入は一般金融緩漫を導くに至れり

浦項

▲一般金融 慶北迎日浦項は昨月來引續き降雨多く釜山米價は出廻薄の爲めデリ高にて當地方への買注文は尠からざるも農家繁忙にて且つ一部には先高を見越すものさへありて依然移出不振をなし又夏向雜貨も至つて賣行鈍からざるに麥收の[illegible]金融界は沈靜の裡に逼迫を示しつゝあり金利は內地人間平均二步五厘鮮人間三步五厘を示せり ▲播種作物 麥は刈取りたる脫穀を了せず腐敗せるもの尠なからず悲觀する者は平年作に比し二割以上の凶作と見るものさへあり稻作は氣溫低く生育狀態良好と云ふを得ざるも水量充分の爲め今後の天候だに良好ならば豐作を見る可し ▲市場近況 釜山米價は昇騰せしも畢竟產地高出廻薄の影響にして仕向地なる當地方は降雨勝にて農家繁忙交通支障の爲め先の見込も抱かれ釜山商の比例以上に米價昂騰せざるも地元取引少なく從て雜穀も賣行捗々しからず一般商況沈靜の姿なり

慶山

慶北慶山は穀物集散地として有名の驛なるが目下夏枯季にして市場活氣なく取引閑散の方なれども前々月に比し多少昂進の趨勢を示しをれり又日用雜貨中燐寸は一箱一圓七十錢の暴落を爲したるも其他は保合の姿七月中移出米[illegible]千八百石大豆六十三石にして六月に比し玄米八十二石大豆百廿石の減少を示し目下の相場籾五圓四十錢玄米十一圓廿七錢大麥三圓八十錢小麥七圓五十錢大豆七圓六十五錢を示せり

淸道

▲經濟近況 前月來降雨の影響を受けて米價上騰の氣合を示し貯米を有せし大農者の賣放しを促し從て一時金融取引の決行はれ多少資金の移動を見たるも大勢は依然緊縮市場商況又相變らず不振なり但し麻布其他夏向雜貨は前月に比し多少賣行增加を示し諸物價中前月に比し玄米、麻布は騰貴し大麥、小麥、大豆、牛皮、石油、生牛は下落し其他は保合なるが重なる穀價は籾五圓四十錢玄米十一圓二十三錢大麥四圓二十錢を上下しつゝあり

人事消息

▲工藤英一氏（平南道長官） 十日朝入京[illegible]
▲八幡商業學校職員生徒一行十六名 入京中の處十日朝退京
▲稻田文治氏（久原鑛業社員） 十日朝入京天眞樓へ投宿の豫定
▲澁江源次郎氏（鴨江商會主） 江原島に出張中九日歸京

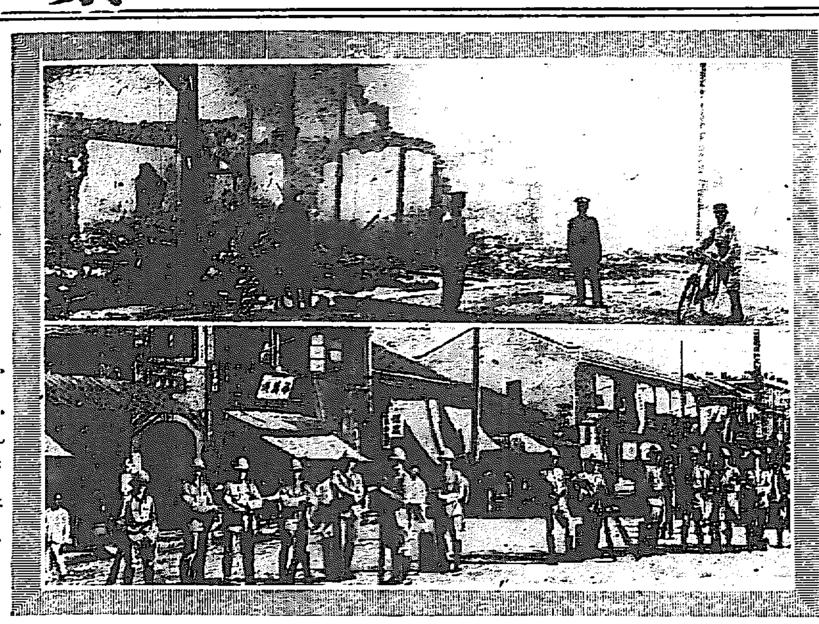
□月と虫 大蝗

○澄みし空月出しや張りて星遠く
○虫鳴くや心澄みたり空も又

虎耳

○煙延ふ都の空や月澄めり
○鯛る草香の立つ丘に虫鳴ける

□漢口の暴動　漢口に於ける[illegible]の一部は突然去る三十日[illegible]に對する反抗的行動を以て漢口を騒擾し[illegible]



●友を覓めて九日間彷徨ふ

生存學生中村の遭難談

六日天品なる丸善製板場に辛くも避難し來りたる遭難學生一行の一人なる工科大學生中村孝三は當時の經過情況を語つて曰く『一行は二十四日終列車にて飯田町を發し二十五日

▼鹽山驛に下車 し東山梨郡三富村笛吹川縁三ノ橋飲食店橋本せん方で休憩し朝飯を喫べた其れから出發し同村字諏訪組に午後三時半頃到着し此處で白米一斗を買求め下又と稱する所の人家に一泊翌廿六日雁坂峠を越ゑて國師嶽に登攀しようと試みたが雁坂峠は山路險惡で到底之を突破する事が出來ないのを知り豫定を變更して他の道を取る事となり

▼國師嶽に登山 中陸軍測量部の三角塔が建設されてある地點で日が沒したから茲に天幕を張つて露宿し翌二十七日遂に國師嶽の絶頂を極める事が出來たが更に金峰山の方に縦走せんとして山腹を蛇行し埼玉縣の新羅迄行くと俄然天候が急變し豪雨と山氣とが猛烈に襲ひ來つて最早一歩も進む事能はず止むを得ないから引返して爰に宿營した三角塔下に又も

▼假の夢を結んだ が一行は此時既に何れも大いに疲勞し殊に二十八日出發の際には小山秀三君が急に腹痛を催して歩行叶はず爲めに自分と安川半右衛門君との二人で勇を鼓して溪間に清水を汲みに出掛けると是れ亦疲れの爲め中途で安川君が卒倒して了つたので自分は安川君に對し『君は迚も歩けないから三角塔へ戻れ』と言殘して自分獨りで水の音のする方に下りて行く中

▼遺憾千萬自分 も打倒れて遂々溪間に一夜を明し翌二十九日の朝冷い山霧に打たれて漸く人心付き匐ひながら前記の三角塔迄辿り來ると居る可き筈の一行の影も姿も見ねないので吃驚し附近各處を能ふ限り捜索したが判明せず去る二十九日より六日迄九日間山中に迷うてゐる裡六日午前十一時天品の製板場に匐ひ込んだのである（東京）

●大雷雨中に二個所の大火災

死傷者十餘名損害十數萬圓

九日夕刻より大雷雨あり大阪府下にて落雷二十餘箇所を算し松田製作所に落雷して變壓所一棟燒失せり又夜八時木津三丁目新田帶革製造所工場より失火風雨に煽られ第二生皮工場等千五百坪を燒き十一時鎮火せり死者二名重傷者三名輕傷者十七を出だせり損害十數萬圓の見込み原因は漏電ならんとの說あり主人は目下北海道旅行中なり松田と謂ひ新田と謂ひ**露國の軍需品を引受け共に大儲け**を爲したる者が前後して火災を起せしは一奇と謂ふ可し火焔盛にして奈良、伊丹、西宮よりも見ゐたりと（大阪特電）

●盂蘭盆前の仁川 ▼夏枯期に[illegible]店等は何れも目覺[illegible]の意[illegible]つて居る▼相場も昨年と大した上下[illegible]るないが追に呉服物の見切な[illegible]次郎方平野商店[illegible]午後[illegible]

●事實全く無し

陸軍省で發表した豫備少佐の妻　東拓では內地へ辭令は送らぬ

群馬縣人豫備步兵少佐と稱する木村善之助なる者谷川來其の妻きみと共に連絡船にて朝鮮に渡航する途中、人の服裝二等客としては粗末なるに拘はらず

▲所持品は何れも 目覺るりの高價品たるより税關吏の質問を受けしに木村は少佐たる事並に東拓社員を拜命し赴任の途にありとて其辭令書をまで差しつけたる旨三四の地方新聞に掲載しあり木村の妻は僅に其の税關吏の質問に激昂して發狂し數日釜山に靜養したれど全快の見込みなき爲め內地に引返せりと云ふも該記事は出所甚だ疑はしく第一稅關當局にてさる事實並に似寄りたる出來事の絶無なるを斷言しつゝあるのみならず

▲二宮東拓秘書役 の談によれば最近新社員を內地より任用したる事なく又木村善之助なる社員はあらず或は出張所長の權限にて雇人たる臨時雇員かと思はるれどコハ正社員にあらず又內地迄辭令を送る譯なく前後の事情甚だ不合理なり或は何等かの爲にせんと東拓社員たる事を僞稱せしに非ずやと又た少壯三十一歲の少佐と云ふも怪しく兎に角妙な事なり

●煙草携帶注意

▼犯則者は總に所罰す

近時朝鮮より內地に向ふ旅客中當用品として一定數量迄特に攜帶を許しある煙草を當然法により與へられたる權利の如く思惟し非喫煙男子の攜帶せるのみならず其の妻子にも一人當りの分量を攜さへしむる者少なからず如斯非喫煙者の男女が煙草を攜行するは明らかに犯則の行爲にして內地稅關にては適宜の方法により之等の徒を發見次第假借なく處罰しつゝあり最近內地稅關より其筋に相當警戒方通牒し來りし由なるが一般は深く注意を要すべしと

●屬官は無事か

木曾山中に迷ひ込みたる陸軍省雇原合道造（二）は其後依然消息に接せざるが右に就き山梨縣警察部にては甲ケ原分署に命じ搜索を開始したるに九日午前搜索隊よりの報告に依れば北巨摩郡鳳來村高木藤吉名取與吉の兩名が十六日オニクと稱する高山植物を採集の爲め駒ケ嶽に赴きたる歸途夜に入り釜無川の水源地籠澤出口に在りし小屋に立ち寄り一泊せんとしたるに同人等より先に菅笠を被りカーキー色の洋服を着したる官吏體の男一人小屋內に休息し居りて同人等に甲信國境を經て岐阜縣坂下町に赴く道を尋ね食糧には握り飯三四個と生の豌豆六合許を所持し居りて海軍省屬落合道德と記せる名刺を出し厚く禮を述べ同所に一夜を明かし十七日午前七時立別れたりと（東京特電）

●探險學生の遺骨

十日の夕刻東京に到着

可惜前途の光明を抱きて空しく甲州山中に無慘の死を遂げたる帝大學生等四名の遺骨は父兄並に友人等に護られ九日午前八時下山日下部警察署に到りて禮を述べ甲府に至り擔て捜索本部に當てたる旅館に一泊し十日午前同縣警察署本部及び警察署其の他の同情を終り同日午後零時十五分甲府發列車に乘り同六時二十二分飯田町驛着京の筈なり（東京特電）

□水練の達人も舌を卷いた

漢江の急流＝一時間七哩の速度

毎年漢江へ游泳に行つて溺死する者が多い、殊に京龍附近では既に最近に於て數名の溺死者を出したので官憲でも

▽專ら警戒に 努めてゐる矢野龍山憲兵分隊長は部下憲兵を隨へ去る八日早朝より終日警備船鐵號に搭乘して管內の漢江を巡邏し水流の速力、河底の深淺等を實查した、同氏の談に依れば漢江は水面を眺めた時は何等水勢に急激を認め得ないが實際は侮るべからざる程の速力で流れてゐる平水で普通の場所が一時間三哩の速度であるが

▽幾分の急湍 と思はれし箇所は甚しい急流で水泳場として最も適してゐる西氷庫の下流の如きは實に一時間七哩の速力を以て流下してゐる若し此急流に捲き込まれた際は如何なる水練の達人と雖も危險區域を脱する事は覺束ない一般に水面と水底との流水速度には多大の差異があり水面三哩の箇所は水底は殆ね四五哩の水勢を有してゐる尚ほ深淺の程度も場所に依り頗る懸隔があり麻浦纛島間で最も深い所は五十餘尺に達してゐる、殊に是等の所は水底は

▽非常な渦巻 きを成してゐるから實に危險千萬である、實査の際最も水勢の緩漫なる箇所に於て試みに船底に耳朶を觸れて水勢を聽くと遙かの水底より小砂を淡ひ行く音や河盤の岩石に水流の接觸する凄じい響きが手に取る如く聽取られる漢江は概して斯の如き危險な區域が多い京龍附近では先西氷庫を除き他に水泳場として適當の箇所は無い西氷庫は稀れに見る遠淺で併も極めて緩漫な水流であつて

▽潮の干滿も 平常僅に五寸の差あるのみ附近の眺望も好く誂へ向きの水練場である目下龍山分隊管內にては監督者なき幼年の水泳を禁じ江岸は常に憲兵警邏して警戒してゐる且つ龍山郊外に點々散在してゐる沼田或は水溜にては一切水泳を禁じてゐる

●少年賊と闘ふ　大連兒玉町

山中方寺地惣一（十八）が三日午前零時半頃小崗子遊廓を素見に行きて歸途電氣遊園下に通りかゝりし暗闇を衝て二人の支那人突然現はれ短銃や中電燈を突き付け金品の提供を強要したるも寺地は支那人なるを侮り反抗の態度を示しに賊は矢庭に寺地を押さへて投倒はし三人が搭闘せる間に賊等は寺地の身體を調べ金品の一物もなきを知るや何やら囁き合ふて其儘疲逃し何處ともなく暗に隱れたる由にて翌四日小崗子派出所に屆出でたりと（大連）

●數名溺死を免る　全南木浦

木浦府竹洞皮相熙（一七）大成洞高思意（二七）萎與田（二〇）李相默（一六）務安郡二表面蓮興洞曹判振（一七）の五名は五日午後三時頃同府水浴場沖合にて游泳中急潮に押流され將に溺死を遂げんとする處を警戒中の漁船第三龍九に救助されたるが同府陽洞中武務も本六日游泳中溺死せんとし同船の爲めに救助さる

●大膽な女　釜山府富平町二丁目川崎しげ（三二）は去る七月十二日豫て知合なる同町二丁目看護婦瀧本しげ（四三）より東萊温泉に行くと稱し純金指環（十四圓）並に銀側時計（價格二十圓）を借受け其の後又も嫁入の見合ひに行くと稱し純金指環二圓、女帶一筋を借り受け其の儘入質して返戻せざる爲め去る九日しげより告訴されたり（釜山）

●屍體の漂着　龍山二村洞渡船場上流約六丁の砂中に鮮人屍體の漂著し居るを五日夕刻發見し龍山分隊より係員出張檢視せしが年齡二十一歲位の男子にして頭部に打木綿を二卷し捲き居れるも何等の疑點なく死後一晝夜を經過し居れるものゝ如し

●天罰　咸北明川郡上加面三郷里玄信燮（三七）は寡婦の身なるが大正元年七月頃より同里の金浩淑と私通したる結果懐姙し大正二年舊五月七日男兒を分娩したるも世間態を恥ぢて其の始末に困り直ちに壓殺して風呂敷に包み裏手の小川に投棄したること發覺し同人は吉州分隊二郷出張所に逮捕されたり

●驟雨と被害　八日午後四時頃の驟雨にて京城古市町にては道路浸水のため庭內に浸水したるもの三十三戶あり又南米倉町二十九番地水上某保管の空家一部倒壞したるも人畜に被害なし

●轢死　平安南道大同郡西川面東浦里朴無吉（五〇）は八月八日午後八時頃大同郡西浦驛を距る北方三百六十間の軌道に於て上り二百八十四號列車機關車に接ね飛ばされ即死したるが同人は性來の聾啞者なりと屍體は檢視の上里長に引渡さる

●圖太い雇人　去る廿七日釜山府本町二丁目金物商福田久支店にてニッケル一個價約百七十圓を盜難に罹りしを以て釜山署にて嫌疑者として同店雇人大新洞生姜明俊（二八）を拘引し目下取調中なるが同人は之迄數回他の雇人等と共謀して種々の物品を盜取したることあれば今回の盜難も多分同人の所爲ならんと

●老婆の縊死　釜山府辨天町三丁目福次妻三上もり（七十）は去る九日午前四時頃自宅二階にて縊死せしが原因は老衰の上永らく病氣に罹り居りしを苦にせし結果ならんと

●强盗民に掛る　平南平原郡東松面月峯里の山道に二人の强盗潜み居りて通りかゝりたる金泰興なる者に小刀を擬し金を出せと脅迫し居るを里民が聞き傳へ大勢にて追ひ掛けたれば賊は狼狽して逃げ出したるを報に接して待ち構へたる憲兵が美事に二人共取り押へたるが强盗は安州郡雲谷面雲龍里農金玉行（三〇）同李明洙（三〇）の兩名にして既に數人を脅迫して金品を奪取り居たりと

●今が傳染病の一番多い季節

降つては照り照つては降る事の繁い此の頃の氣候は一般の人の健康に良くないと見ゐて七月から今月にかけて京城市中の內地人傳染病患者の發生が減切り多くなつた、例年七、八九月は

▲腸胃の疾患 から起る傳染病の多い時季ではあるが、昨今は殊に腸窒扶斯が流行してゐる樣である警務總監部の衛生課によつて調べた總督府醫院、順化院、本町、鐘路、龍山の各警察憲兵管內の八月四日現在の傳染病患者は赤痢十二名、腸窒扶斯六十三名、パラ窒扶斯四名、猩紅熱十一名で矢張り一番多いのは

▲腸窒扶斯で ある、尙は六七月の昨年と本年の統計を見るに六月は赤痢では昨年が二十二名、本年が七名、腸窒扶斯は昨年が五十九名で本年が三十五名、パラ窒扶斯は昨年が三十二名で本年が二名、七月では赤痢が昨年が四十四名で本年が二十七名、腸窒扶斯が昨年が四十二名で本年が六十六名パラ窒扶斯が昨年が二十一名に本年が十二名で

▲之れを比較 すると七月に入つて腸窒扶斯が昨年より二十四名程多い外は赤痢の如きパラ窒扶斯の如き本年は非常にその數を減じてゐる、斯くの如く傳染病の減少したのは衛生施設の行き届いたせいとも云ふか、個人衛生思想の進歩と見るべきか、兎に角喜ぶべき現象であるが唯鼓に注意を促がしたいのは腸窒扶斯の流行である

▲此の原因は 氣候の不順と見るのが妥當であらうが尙ほ八月九月にかけて流行を續けさうである、此の際衛生當局では市內各警察を督し日々嚴密なる檢病的戶口調査を勵行すると共に清涼飲料水、果物、飲食物の檢查、下水溝の野菜洗ひ取締、醫師の傳染病

▲患者の屆出 等を激勵する一方地方にあつては各警察官署に於いて醫生の醫術の講習、傳染病豫防法教習等を爲す外幻燈を利用して衛生講話會を開催して衛生思想の普及を圖つてゐる

●猩紅熱　京城蓬萊町三丁目小山勝雄（五つ）は五日發病九日猩紅熱と決定したり

●同情の涙　[illegible]村彥ちよ（四三）は昨年十月六日腹痛に罹り行路病人として仁川寺町救療所に收容され居たるが昨今病勢輕快に赴き殆んど退院の出來得る迄に至りたるも素より貯へとてもなければ歸國せん術もなく困り居るうち此事を聞き込みたる仁川慈善會より金十圓を旅費として贈與し[illegible]男若森（一三）は昨年同人入院の際[illegible]の好意により引取られ居りしが今般母と共に歸國に付き中介抱の爲め同行する事となり同家主人は同人の旅費を寄與したりと尙町病院にては七月十一日行路病人として收容したる揚平郡西中面四七岩田龍惣三（四五）は今般全治歸國に付き仁川慈善會より金三圓の寄附を受け衣類も新調し嬉し涙を流して出發したり（仁川）

[illegible]

商業登記公告

株式會社漢城銀行水原支店登記事項
同支店監査役子爵趙重應任期滿了ノ處大正五年八月參日重任
右大正五年八月八日登記
京城地方法院水原支廳

株式會社漢城銀行開城支店登記事項
中左ノ通變更
大正五年八月參日監査役子爵趙重應任期滿了ノ處重任
右大正五年八月九日登記
京城地方法院開城支廳

第十九期營業報告

貸借對照表（大正五年上半期）

資產之部

拂込未濟資本金	四五〇、〇〇〇、〇〇〇
諸貸付金	貳、四六七、五參六、〇參四
荷付爲替手形	壹四、壹九貳、九七〇
當座貸越	參壹、六〇七、七七〇
割引手形	壹、〇七〇、參參參、壹四五
諸預ヶ金	四四、五九壹、六參七
他店へ貸	貳四、五五〇、八四〇
未達勘定	六、〇六七、四〇〇
公債及社債	五七、七八壹、六〇〇
地所建物什器	參九四、四壹九、壹五〇
抵當物流込物件	六八、〇五貳、貳九〇
假拂金	壹五、〇六參、九四〇
金銀	壹壹參、九貳六、六九六
合計	四、八五八、壹貳參、四七貳

負債之部

政府貸下金	參貳九、貳〇〇、〇〇〇
商手形組合基本金	壹參參、參〇〇、六〇〇
農工債券發行高	六〇〇、〇〇〇、〇〇〇
支拂未濟農工債券利子	參四九、六五〇
資本金	壹、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
諸積立金	壹參〇、七〇壹、五〇七
未拂配當金	四、〇貳四、壹〇五
諸預金	壹、五九五、九貳五、貳九八
仕拂込金爲替手形	五、五八貳、七四〇
地方費及臨時恩賜金	參五八、七〇八、四六〇
諸借入金	五六七、五五六、七六〇
他店ヨリ借	九九、四貳五、壹壹〇
朝鮮銀行代理店	壹六、〇〇〇、〇〇〇
假受金	九、參五八、六貳五
當期純益金	七、九七〇、六壹七
合計	四、八五八、壹貳參、四七貳

損益勘定

一金七千九百七拾圓六拾壹錢七厘　當期純益金

此配當計算左ノ如シ

金六百四拾參圓四拾九錢參厘　缺損補塡準備金
金百六拾圓　配當平均準備金
金六千九百六拾參圓　配當金（政府持株ヲ除キ年參分）
金貳百四圓拾貳錢四厘　後期繰越金

右之通リニ候也

大正五年七月

株式會社漢湖農工銀行

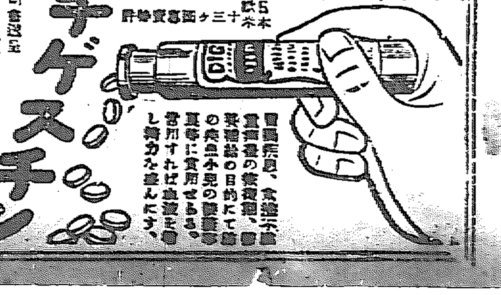
●移轉
營務擴張の爲め左記へ移轉す從前の通り一般の依賴に應ず
性相鑑定
永樂町二丁目　電話貳參參番
但交番より北へ六軒元高田氏跡
東京性相學會朝鮮支部主幹　隈本修平

△開業御披露▽
麥とろ專門
其外御好により御手輕料理安値に御調進仕候
時節柄益々御清榮の段奉賀候陳者今回左記に於て開業仕候間是非共幾久しく御贔屓御引立のほど願上候
京城旭町二丁目
竹の家
電話一一六三番

天　あ[illegible]

曇但少雨
▲八月十一日[illegible]

胃腸最新藥



●夏物紺セル洋服
鐵道局拂下品
[illegible]
其外雨覆日覆用拂帶天幕
合羽冬絨洋服外套類
龍山元町二丁目
和服洋服商　金子與市商店
振替京城三八一〇五番

母直子儀豫而病氣之處藥石効なく本日午後十時五十分遂に死去致候生前辱知諸賢に付き謹告仕候
追て來る八月十一日午後五時途中行列を廢し若草町曹洞宗別院に於て葬儀執行可致候に就ては供花放鳥の御寄贈物は御斷申上候
八月九日
長男　堀越正夫
親戚總代　堀越照次
友人總代　京口貞子

葬具一式
造花、生花、花環、寄贈品裝飾品、其他供物一切
親切丁寧は本社の主旨に候間御用命奉希上候
京城永樂町二丁目
大葬社
電話一〇五六番

葬儀請負
供花御寄贈品一式
京城本町二丁目
朝鮮葬儀社
電話五六二番

電一五六七番
旭町二丁目（京城府廳横）
株式會社京城葬儀社
靈柩馬車設備有之候
中河原重吉
井上芳太郎
電話九五七番

…今や盆々切迫せる事とて種々な品物が賣出された▼各商店では中元用贈答用品の賣出しを初め市内の呉服店雜貨…切物の呉服物や鮫阜提灯だ…ルサイダーの清涼飲料などが相當客足を引いて本町宮前迄りは大分賑は…しも盆を迎へるら…た爲紙屋も相當の客足である

◉科料三圓 仁川仲町二丁目木村常…月十五日より肩書の地に許可を受け…

◉未知の人から同情の手紙

▽君ケ代の作曲者
▽エッケルト氏へ

□「君ケ代」の作曲者フランツ、エッケルト氏が、病氣のために卅餘年間住み馴れた愛する日本の領土の土となつた事は嚢きに記したところでありますが同氏に對する同情は非常なもので日々未知の人から大分弔慰の手紙が參りますさうです

□九日の朝も、淨由の手紙の中から一通の手紙が現はれました、それは矢張り故人とは一面識も無い人からで、その文意は「私は滿腔の誠意と御同情とを以てエッケルト先生の御逝去をお悔み申し上げます、私は一介の貧書生でありますが聊かでも先生の英靈を慰むる事が出來れば私の滿足は之れに過ぎませぬ——」とて別に金五圓のお金が封じ込んでありました

□家族の人達も嘗日來からの江湖の厚い同情に感謝の涙を流して居りましたが、今又前のやうな美しい情の弔慰に接し、私たちの心の奥底に溢れる感激を京城日報紙上を通じて表はしたいと申して參りました

「エッケルト氏が李王職の音樂隊の教師を罷めることになつたのは敵國人であつたからといふのは誤聞で經費の關係からで氏と同時に某英國人敎師も罷めたのだそうです

◉京城産婆の草分

△鄭福な任子さんの死去△

◇京城での産婆の草分と云はれた鄭福な任子さんは九日病氣でなくなられましたな任子さんが京城に來たのは今から二十年前の明治三十年の十一月二十二日でありました

◇當時京城には産婆らしい産婆がなくその爲め多くの婦人達がお産毎に内地に歸ると云ふ有樣であつたので京城婦人會が發起して適當な産婆を招聘しようと云ふことになり加藤公使夫人等が婦人會として東京の櫻井女塾に其人選へ依頼した

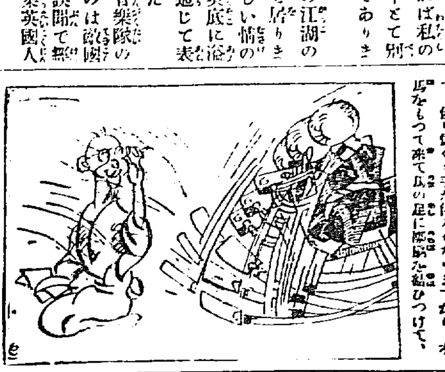
◇すると院長は私の秘藏産婆だと云つて三十歳のな任子さんをよこしました

◇な任子さんが京城に着いた翌日の二十三日に出産したのが今の李王職事務官國分象太郎氏の三男秀二君でありました

◇これがな任子さんの出産の手はじめで爾來李太王妃、李埈公令息其他各流の家庭に出入してお産を助けた數は約二十年間に何千人に及んで居るかも知れません

◇其後段々に内地人の在留者が加はつて産婆も數十人になり産婆組合なども組織されるやうになつてからは長らく會長と舉げられて後進の指導に努めて居りました

◇近來每々校舍の開設と共に上下の信用も厚く京城一流の産婆として全鮮に知られて居ましたのにまことに鄭氣の毒のことであります



◉平壤高女同窓會

平壤公立高等女學校にては八日午後二時より同窓會を開催し鐵南沙里院…より出席會した卒業生多數あり盛會にて午後五時散會したり

◉大邱小學同窓會

大邱公立尋常高等小學校にては十二日午後一時より第一回同窓會を開くべく當日は男子部にして翌十三日午前十時よりは女子部なり當日は會員の茶話、談話等あるべしと

□僕の智惠　めちや吉

僕は祖父様の肩を揉んであげてお駄賃をもらいます、餘り働くと手が倦るくなりますから、木馬をもつて來て瓜の足に紐を結ひつけて、ドン〳〵と運動をしますと、祖父様の方も樂しくておよろこびになります毎日祖父様も僕も大悅びです。

◉明治町氏子總代

明治町にては八日午後六時氏子總代の選舉を行ひ同町の結果一丁目は小川鑑太郎氏二丁目に城六太氏當選せり

◉群山の海水浴

群山の海水浴は同地中華…山氏丸氏及び瀬戸山某氏等の斡旋にて同地…に開設したる八月十日より向ふ一箇月間同地一般の遊泳者に開放する由

◉新元山小學校長

栗島校長は平北義州普通學校に轉任の事に決したるが其後任には現京城日出小學校次席訓導中西一男氏に決定せる由なり因に同氏は十二日赴任すべし

◉元山學校管理者更迭

前元山公立小學校長栗島八五郎氏の管理者なりし元山府…

夏はお刺身よりは酢物

梅干と糠味噌には殺菌力がある

◇夏季の食物の注意に就てある醫者の談によると安全な夏季の食物として日常用ゐる食物の中で梅干が最も殺菌力が強いさうだ

◇梅干に附著した窒扶斯菌は二分間で生育を衰へしめ五分間で全く殺菌する効力を持て居るので昔時水戸黄門公は軍用として庭園に梅の樹を植ゑたと云ふ事から見ても梅干は食料中如何に重要であるかほぼ判る

◇又日本特有の澤庵漬にも強い殺菌力あり澤庵に附著した窒扶斯菌は七分間乃至十分間にて殺菌され何ほ澤庵の中には米のやうな澱粉質を消化する酵素を澤山含有して消化を助くる効があり糠味噌は不潔のやうに思はれるが之も殺菌力を有し窒扶斯菌なぞは一時間乃至二時間で漸次減少して生育力を失ふ

◇飮料中で殺菌力の強いものは酒で一時間乃至三時間で無菌となり甘酒や牛乳などの冷却したものに菌が混入すると四晝夜以上も生存を保ち酢の中では十分間で殺菌される

◇醬油の中では三晝夜位生存する刺身に附著したる窒は三晝夜以上を保ち刺身附きもの、大根おろし山葵おろし等も四十八時間生存するから刺身は餘程清潔に拵へたものでないと危險で夏向には刺身よりも酢のものが安全である

番茶のあこ

▲朝鮮の山には到る處縞栗鼠と云ふ可愛らしい栗鼠が居る▲形は親鼠よりも少し小さい位であるが尾は身體よりも長く四寸位はある▲其の上その尾は箒抵きブラシの如うに毛が立つて身體と同じ位の大さに成つて居る▲此の栗鼠の可愛らしいのは額から背から太い尾にかけて茶と白と黑との縞がづつと通うつて居つて丁度ハイカラな婦人が流行の縞お召を着て居る如うに見ゆる▲此の縞鼠はまた非常に藝が好きで少し馴らして置くといろ〳〵の藝當を始める▲籠拔けの眞似やら猿の眞似やら鐵棒やブランコ、逆動木を渡る眞似などもする▲飼養るには米や麥をやると好い、そうすると小さな手で拾つて右の手から左へ持ち換へたりして一粒の米を三口位に喰べる大變可愛いものである▲この栗鼠の親に成つたのは却々捷しくて捕かまらないから子供の内に巢から捕るのである朝鮮人がよく捕へて賣りに來ます

回エッグアラクード●●●●

トマトの皮を湯をかけてむき二つに切りて中をくりぬき玉子の節で細かく切りにしたるに入れて…けせ醋胡椒にてあじをつけて…トマトの中へ入れてスープにてゼラチンを煮さかし…味をつけたるをトマトの上よりかけて冷やし…めて皿に盛り野菜のサラダ和へを付け合せてす（店末は了…）

婦人界消息

◉滋賀商業生徒　入京中なりし實業視察の滋賀商業學校生徒十六名の一行は十日午前八時十分南大門驛發列車にて内地に向へり

◉琴古流の名家入京　尺八の大家川瀬順輔氏は夫人さと子同伴目下滿洲各地巡遊中なるが昨日は明治町…尺八界の三大家として…氏と共に名譽を博したる名手なりと

◉三毛公子（長谷川氏令孃）…京城府技手伊藤…氏と結婚式を挙げたり…

神社とお寺と教會

○龍山西本願寺（元町二丁目）十二日午後八時より土曜講話あり松原氏の宗教談話あり

商況

東京株式特電

十日 大引

公債直取引

（前日との比較）九八・八〇

深川在米特電

九八・六〇

東京期米特電

大阪株式特電

大阪三品特電

大阪期米特電

下關期米特電

雜報

◉砂糖の近況

[illegible]

◉牛皮全然見送り

[illegible]

之又一偏の風說

[illegible]

◉麥粉伸惱み

[illegible]

◉始末の七十二圓迄殆んど休止

[illegible]

入に厭き滿洲製粉の一時的の現象

[illegible]

◉燐寸は氣丈

[illegible]

減切在荷 自然に手堅

[illegible]

◉洋傘類先高見越

[illegible]

沸騰を豫期 明年市場

[illegible]

下關相場

[illegible]

田中商店

各地商況

○木浦（八日の穀物）

[illegible]

京城正米

[illegible]

南大門の週穀

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人 ◎ 仲買店 支配人 土居 電話二八番 二八三番

仁川現物市場

[illegible]

釜山市場　九日

[illegible]

生魚市場

[illegible]

仁川期米

▲十日前場

大阪天候曇天 二錢安の入電

二節四十錢丁度の移

大阪四節三十二錢と安移

八節三十八錢と高移

確實 仁川取引所仲買人 ◎ 電話 …

迅速（定期米取引案内）

市場零聞

▲依然强硬

[illegible]

▲前場の手振

續依然强硬

[illegible]

▲相場下げ澁る

[illegible]

自然伸び惱み下げ澁

圓の上位にあ關係上

安値當時より二

高値思の賣物絶

▲當中出來不申

至極平靜を裝ひ

▲期米目先觀

小二十錢切の押

目を見せたり

正米界は果して樂觀

許すや否や

又復買氣を刺戟

第一期戰は買方の勝利に歸し

仁川米豆取引所 十日の十月限

前場平均値段

寄付	十三圓六十五錢
止め	十三圓五十五錢
高値	十三圓六十五錢
安値	十三圓五十八錢
出來	一萬七千八百石
一節	十三圓六十錢
二節	十三圓六十四錢
三節	十三圓六十一錢
四節	十三圓五十九錢
五節	十三圓六十三錢

賣買取組高

八月限	二萬五百五十石	
九月限	二萬五千百石	
十月限	三萬二千二百石	
九日後場	前日と比較	

小賣白米

[illegible]

十二番地飲食店金…

◉連絡船上陸客

九日朝釜山入港高麗丸一二等客…

九日夜釜山入港さくら丸一二等客（一等）…

最上醤油

特許 機械製

ほまれ味噌

絕對的品質本位

鮮滿釀造界唯一の名譽

於始政五年記念物産共進會

金牌受領

釀造元 仁川港
日本醤油株式會社
電話七一五番 振替京城一七一四番

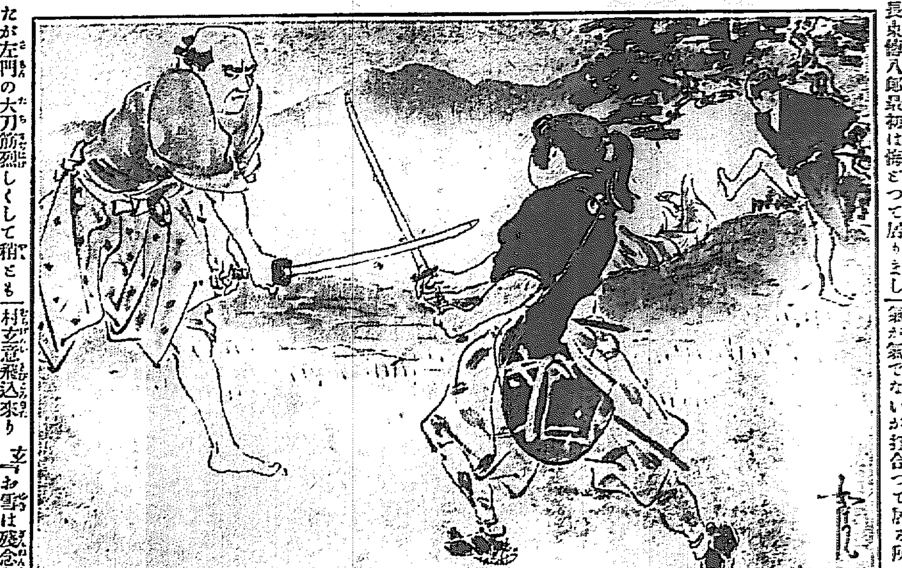
京城出張所
電話二四五番 振替京城五二三番

報 め…

湖南線　南行　北行　京釜線　京義線　京元線　平南線　[illegible]

宮本武藏

第百二十五回　桃川如燕口演　浪上義三郎速記



東海道名代の際陀峠の絶頂に於て孝子愛人の出會、左門お雪の兩人に於ては父の敵と烈しく切込んで來る、長束傳八郎に於ては「野村氏お雪の方をお受持下さい、拙者は此小悴を切つて了ひますから」玄「宜しい心得た」と野村玄意はお雪の切掛ふ小太刀を擦潜つて手捕にしやうと組付いて來る、左門は父の敵長束を逃してはならんと一生懸命切込んで來る長束傳八郎最初は侮どつて居りましたが左門の太刀筋烈しくして稍ともすれば切立てられて來た、内心大いに驚ろいたが固より强情我慢の曲者切拂ひ薙拂ひ打合つて居ります此方はお雪、小太刀は使つて居ります女の事で玄意には叶はない、飛込んで來ると拳を固めて小腕を發矢と打つたから、腕が痺れて一刀ホロリと取落とす、アツといつて拾はふとする所を飛込んで野村玄意、足を擧げて弱腰をボーンと蹴つたからお雪は横樣に打倒れ、起上らうとする所を上へ馬乘りに跨がつた、左門烈しき戰ひの中に姉の有樣を見ると身を飜がへして救はんとする、長束傳八は左門を遁らじと聲懸けて切込んで來る、お雪は一生懸命、上へ乘つて居る玄意を刎除けて喝破と飛起きバラ〱〱バラと逃出した、己れ逃がしてなるものかと跡から追懸けて往く、お雪は逃廻る中に岩角に足を滑らし、バツタリ轉ぶ拍子に右手の崖から眞逆樣、遙かの谷へ落ちた樣子アツと驚ろいた玄意、崖の際まで來て下を見下したが草生茂つて深い谷底、お雪の姿も相見へません、據なく引返へす、此方は左門、姉を救はんと思へど長束の太刀先限き鋭く氣が氣でないが打合つて居る所へ野村玄意飛込來り　玄『お雪は殘念乍ら谷へ落ちてござる』左『エツ』吃驚した左門、姉が谷へ落ちたと聞いて太刀先が鈍れた　玄『お雪は仕損じたが小倅を退治て了はなければ不可ん、お助太刀いたす』と後ろから切込んで來た、前後に敵を引受て憐むべし岡崎左門、此所に於て切死をするかと思ふ所に峠の下よりしてトツトツ〱〱と急ぎ足に上つて來た一人の坊主、六尺餘りの身丈にして眼光爛々たる人物、遙かの所より此有樣を見ると疾風の如く飛來つて、傍なる松の大木へ手を懸けると見へたるがアリヤ〱アリヤと聲を懸けて苦もなく引拔き　○『山中に於て少年を捉らへ、大人氣なくも刄を揮ふは山賊か野盜か、人を救くるは出家の役目、一殺多生の理に依つて汝等兩人の腦骨木片微塵に打碎いて呉れる、覺悟に及べ』と土の付いた儘の件の松の木を揮つて其所へ飛込み、縱横無盡に振廻はす、兩人の武士驚ろいたの何のつて、頭の上で松の木を揮廻されちやア堪らない、一つ打付かれば其れツ切りになつて了ふ、ヤア邪魔するなといつても追付きません道は叶はじとバラ〱〱バラ、跡も見ずして逃出した　○『待て山賊、待て〱』と五六十間追懸けたが兩人眞暗三寶跡をも見ずして峠の下へ驅けて行く樣子カラ〱〱と打笑つた件の坊主松の木を投出して引返して來て見ると左門は最前からの働き、身體疲勞して其場に打仆れて居ります、傍へ近付いた坊主が　○『コレ若衆、氣を確かにお持ちなさろやう曲者は何處とも知らず逃去つて了つた、決してお心遣ひに及び申さん』左門逃去つたと聞くと　左『エ、倅は敵を取逃がしたか殘念千萬』　○『ナニ敵……ハア倅は只今の兩人は貴公の敵か、イヤ其れは〱殘念千萬、さうと知つたら逃がすではなかつた、二人共に息の根を止めて了ふ所、知らぬ事とて殘念な事をした、シテ敵は兩人御身は一人か　左『されば姉と二人でございましたが最前曲者のため、姉は谷へ落ちまして生死不明にございます　○『ヤレヤレ重ね〱氣の毒千萬、何國の方かは知らねども、拙僧がお目に懸つた以上は決して心配さつしやるな、敵學啥何人ありとも必らず助太刀して討たして遣せろ、又姉上の命も多分恙あるまい拙者が萬事引受けたから安心さつしやい』と親切に勁はりましたが抑も此僧は何人なるか。

遊漁具・投網

投網　四分目長一寸五分目長二十尋　九百匁付極上麻糸製七十錢　タンス糸製六圓　用アヤ糸製六圓五十錢　其他目の大小網の長短　等種々有之候　釣道具

京城永樂町二丁目　投網製造小賣　監獄署製品販賣所　吉備商會　其他漁具一式　釣道具販賣　地方特約店募集

八月十二日九星　舊七月十四日辛巳　本命四綠　罹納友引

▲四綠　愁の首に陷ちず知らざる事ある日注意新事見合北方は吉　▲五黄　気晴りの事有る日　▲六白　[illegible]　▲七赤　[illegible]　▲八白　[illegible]　▲九紫　[illegible]　▲一白　[illegible]　▲二黑　[illegible]　▲三碧　[illegible]

演藝案内

櫻井町　大正館　電話八七三

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　八月七日より特別大寫眞　[illegible]　○探偵大活劇『天誅』後編　全四卷　○新派革新劇カチューシャ復活編　全四卷　[illegible]

京城壽町　壽座　電話五七八番

東京演劇協會東京歌舞伎女優中村歌扇一座　[illegible]

御成座　電話一一九　[illegible]

黄金館　電話一八五二（階上）二六三七（階下）

○大冒險大活劇『名金』第九篇　[illegible]　○新派活悲劇　龍巻　全三卷　[illegible]

外科・皮膚科　瀬戸醫院

旭町二丁目（舊三丁目）　醫學士　瀬戸潔　（電話二四九八番）　診察夜九時まで

酒・煙草きらひになる藥

ごんな酒煙草のみでも害なく心からいやになる禁酒丸、禁煙液。郵券二錢送れば説明書及大澤博士の禁酒論進呈　其他名士本舗　大阪市北區　森田商店

淋病

は何うして自分に分るか。分に罹つたら如何にすべきか。ハガキに病名を記入して照會あれ、詳細説明書無代送附す。三色版圖入　東京市本所區向島小梅町三〇　東京藥化學研究所

本品の……成分及び効果と作用の詳細なる説明

製の由來を

申しますと、現今内地製の多くの濃厚化粧液は、殘念ながら未だ歐米の製品に優るとは申されません。例へば液を濃厚にする原料にしても、アラビヤゴムとか布海苔とかいふ樣な物を使つてあるのが多いのですが、是等の物は毛穴を塞いで皮膚の分泌作用を妨げるので衞生上宜くありません。其上使ひ心地も甚だ快くないのです。斯ういふ樣な不充分な點が種々あるのを取去つて進んで皮膚の衞生と美とに就ての効用を强め、舶來品に劣らぬ濃厚化粧液を創製したら非常な便益であらうと考へて、桃谷研究試驗部の諸學者は其研究に取りかゝり、苦心完成したのが美顔ユーマーなのですが、

その成分は何

かと申せば、此濃厚化粧液の第一の成分は勿論あの濃厚な粘液です。此粘液にゴムや布海苔などを使つたのでは別段新しくも珍らしくもありませんし、美容衞生の効果も大した事はありません。桃谷研究試驗部では特にこれに力を入れて研究した結果、全然從來のものと質の違つた一種の植物性の粘液素を發見しましたので、是に美顔化粧料に獨特の新美容素、それから色を白くする力の多い或る白色劑原料、次に一般の濃厚化粧液にも用ひられる原料の中で數種、勿論品質の特に精良なのを撰び、これ等を配合して此新しい珍しい濃厚化粧液ができたのです。斯うして出來たユーマーですから、

その作用は

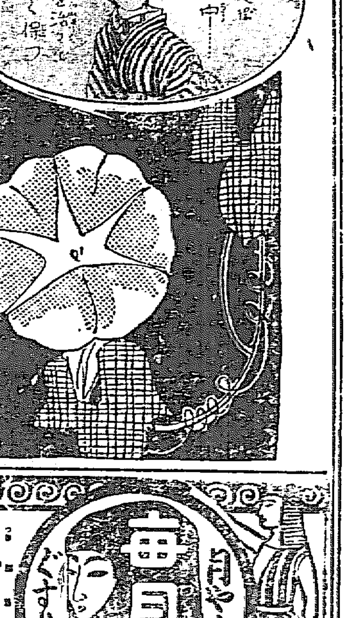
學問上にも實地上にもちやんと順序立つて居りますので、ユーマーの原料に使ふ新粘液素は、毛穴を塞ぐ樣な事が絶對に無いばかりか、皮膚を柔かに滑かにし、そして毛穴を開かせる作用を持つてゐます。これで毛穴の開いた所へ色を白くする作用のある白色劑と皮膚を美麗にする作用のある美容素が附いて、開いた毛穴から充分に吸込まれるのです。ですから液は微塵も徒にならず遺憾なく其皮膚衞生と美容上の効果を及す事ができるのです。斯ういふ風にできてゐる科學的の濃厚化粧液は決して外にはありません。ですから

その効用の

著るしい事は申すまでもない事で、朝、顔を洗つた時ユーマーを附けますと、一日中顔色が晴やかで、湯に入つた時の樣な美しい色艶を保ちます。それから冬は顔や手の荒れ、夏は日焼を防ぎ、皮膚を柔かに滑かにして皺を防ぎ、又かくし化粧となつて色が白く見ゑ、常用すれば生地から色が白くなるのです。それから特に申上げ度いのはユーマーには白粉の溶水と白粉下として實に珍しい立派な効果のある事です。此液で白粉を溶延して化粧すると、皮膚を整へて白粉のノリやノビが思ふ儘になり其上白粉に何ともいへぬ美しい光澤を生じて、お化粧顔の美しくなる事全く驚くばかりです。

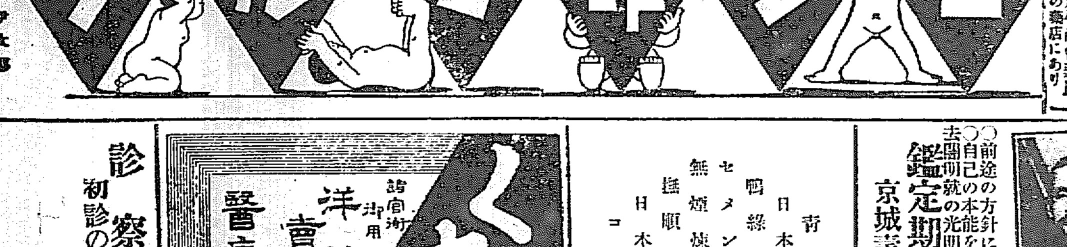
美顔ユーマー

朝使へば一日中顔色を活々と美しく保つ



2576.111

製品は常に新しくて非常によい、保證の出來得る様な乳には「ヒシ印」の商標あり。我が政府の奬勵製品



大阪市　鈴木伊太郎

毎月丸

月やくを通し子宮病を快治す
月經不通を快く通じ
月經不順を快く調へ
月經困難を快く治す

▣月々經水の日定まらず或は多きに過ぎ、不同の人、又月經時或は前後に異情ある人、又は子宮部に疾病或は持學ある人、其他月經不順、月經不通より起る症○逆上強く頭痛めまひ○目かすみ耳鳴り鬱ぐ、ぶり○食物進まず氣分鬱ぎ腰、下腹に痛ある諸症に特効あり常に持藥とせば月經の異動を調へ悪血を下し、便通を心よくし、子宮病に罹る憂なし

價　中四週分貳十五錢　二週壹圓　三週一圓五十錢　四週一圓四十錢
本舗　大阪東京　丹平商會藥房
賣捌は全國到る處の藥店にあり

京城日出小學校前
內科・小兒科　多々見醫院　入院隨意　電話九四〇番

最モ優秀ナル淋病内服藥　ゴノチール

一容量（三十球、六十球、百球壽局用五百球、千球入）

今ヤ内外諸大家ノ實驗ニ依リ奏効的確ナル淋病内服藥トシテ推獎セラレツヽアル本劑ハ實ニ今ヤエールリツヒ及グツトマン兩博士ノ創見ニ係リ淋菌ニ對シ强烈ナル殺菌力ヲ有スル「テトラメチールチオニンクロールヒドラート」ヲ基礎トシ兼テ合理的ニ組成セラレタル者ニシテ從來ノ危険ナル淋藥チ要セズ早ニ本劑ノ内服ニ依リ淋病、膀胱及攝護腺炎等其他諸疾患ニ對シ遺憾ナク治療ノ目的ヲ達シ得ル最も卓越セル新藥ナリ願ハクハ各位ノ御試用ヲ得ンコトヲ

○各地有名藥店ニアリ
○説明書ハ現品ニ添附ス

發賣元　藥品問屋　大阪市道修町三丁目　西村藥林社　電話本局二四九一、三七番　振替大阪七五九〇

▲移轉披露

弊店儀從來壽町に於て營業罷在候處今般業務擴張の爲狹隘に就き左記へ移轉仕候間不相變御用命の程願上候

京城本町三丁目二十三番地　電話二二七六
理化學器械　藥品卸商　回天堂京城支店　森川定次郎

易界の名士　東京大日本陰陽學會々長　吉田學明來る

○前途の方針に煩悶する人○病難に苦悶の人○婚姻の結婚に苦むへ○自己の本能を研究せんとする人○速に來て余の快刀亂麻の活斷を享け去閉明就の光明を認られん事を（鑑定料は觀相は五十錢當用易斷は壹圓）

鑑定期間　自八月六日至八月十五日
鑑定時間　午前九時より午後十時まで
京城壽町二丁目（電話千百十五番）原金旅館に於て

青竹各種　日本木材　鴨綠江材　セメント　無煙炭　撫順石炭　日本石炭　コークス

合資會社　中村組　平壤支店　電話五〇一番

くすりは山岸

諸官衙御用達　洋藥賣藥卸問屋　醫療及試驗器械

急切可喚迅速確實に市内配達及び地方通信販賣致居候
京城本町二丁目郵便局前　山岸天佑堂　藥品部　器械部　電話[illegible]

診察時間　自午前九時至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目（朝鮮銀行裏門前）
シメノウチ齒科醫院　電話八一二番

京城日報
第三版
十一日朝刊（夕刊と合せて八頁）

歐洲戰局

京城日報

今年三四月の交より歐洲諸戰線皆活氣を示し來り、獨軍ヴェルダンを爭ふこと甚だ急なると相應じて伊墺の戰も亦大に進捗するあり、[illegible]合軍漸に受身の姿ありたれども、今や露軍ガリシアより進みて墺獨軍を掃蕩し、英佛軍亦去月一日を以て西部戰線に躍進を開始し敵を驅逐して其の第三線に迫る、今日の大勢專ら我味方に利あり、此勢もて進まばヴェルダンの攻撃軍を退け佛國内の獨軍を一掃し去ると亦難しとせざるなり。

昨今歐羅巴及び北米合衆國より到る電報は、英佛軍及び露軍の捷報ならざるはなく、敵の損害を被ふりて擊退せられたるの報道とを以て滿たさるゝは甚だ喜ぶべし、只最近に至りて西部に於ける英佛軍の進行甚だ遲々、露軍亦其進行の速度を減じたるもの丶如くなるは甚だもどかしき極みなり、或は聯合軍急攻力戰の餘此に一呼吸を求むるものにして、二三週の後に於て更に新たなる活躍を開始するものならずや。

頃者英國皇帝聯合軍側各國元首に親電して、大戰役滿二箇年間の努力を相歎稱し開戰の目的を貫徹するまでは斷じて戰を止めざることを誓へりと云ふ、是れ洵に聯合國一般の意思にして、苟も戰を開く以上は其目的を達し得るまでは之を中止すべからず、之を中止するときは遠からずして又々大禍亂を招致せざるべからざるを以てなり、而して開戰當時の列國は其意思區々なりしも今日にありては其の語ふところ相同じくして、英國政府が數ば宣言せるごとく獨逸を粉碎して復た起つ能はざらしむるまでは戰爭を止むべからず、所謂西部戰線なるものは其延長僅かに二十五六哩にして、英佛軍の最も進みたる處にても僅かに三哩半を算するに過ぎずと云へば、假令ち得たりといふも未だ以て自ら誇るに足らず、其の膠着狀態を呈したりとて失望するにも值ひせず、此大目的の爲めに大作動を爲すに際しては只終局の勝利を期して邁往すべきのみ。且此度の戰鬪は砲彈の消費力極めて大にして、[illegible]數箇月の[illegible]からざるの[illegible]後に必ず若干の對峙時期あるを見る所以にして、戰爭の長引くべき理由も亦此にあり、[illegible]容れざるなり。

國境の經濟（四）

鴨江の舟運

新義州、義州、安東方面より東方の國境地方の交通は鐵道は勿論道路も完全に發達し居らぬ爲め、急流ではあるが、且つ兩岸は山が迫つて居るに拘らず、鴨綠江は唯一無二の交通路となつて居る。以下安北道當局より得たる資料に基づき鴨綠江上の水運に就て記す。

鴨綠江は其流域の長大なると、沿岸各地に於ける物資の出入多く、且つ適當なる船舶地に乏しからぬ故、中江鎭より下流の重たる地點を見るに、西岸（支那側）には安東を首とし、長甸河口、蒲石河、大洋溝、石柱子、外岔溝、門子、楡樹林子、通溝、帽兒山、龍江、沙尖子、東岸（朝鮮側）には新義州、義州、淸城鎭、昌城、碧潼、楚山、渭原、滿浦鎭、中江鎭等がある。就中新義州安東は本江の咽喉を扼し上流各地との關係の最も密接なるは人の知る所である。[illegible]江岸に於ける船舶の碇泊地は東側に多く、新義州側は[illegible]淺設にして適當なる寄港地の無い所迄ての航行船舶は安東に錨を下す。從つて安東が今日では水運の關係上主なる地位に居る。

鴨江沿岸に於ける航行船舶は的確の數を知り能い。安東の船子[illegible]に對する一切の事務を處理する一種の公共機關の登錄したるものによれば、支那に國籍を有するもの、日露役當時は大船千八百餘隻（大形の支那船）小船千隻を數へたが、近來では大船五百隻、小船三百隻に過ぎぬ。此他に朝鮮人の所有に係るもの約百二十五隻、更に安東運船組の船子八十二隻を合せ、千七隻は最近鴨綠江及び渾江を上下する運船の概總數であると云ふ[illegible]。今其積載數を說明するに

支那船子　七十石積（百石以上）　百廿石積（[illegible]）
朝鮮船子　七十石積　百石積（[illegible]）
[illegible]

右の總計は[illegible]にして八萬三千九百五十石となる。但し溯江目的地の遠近により一度に一往復し[illegible]數十回の航行をなすこともあるべく、その積取貨物の數量は右の積載量の數倍に上る筈である。

江上の運業に當る航運業者の數は二百餘名、船夫は六千餘名を數ふる。航運業者は支那人、朝鮮人共[illegible]若くは組合組織の下に經營せるものは無く、概して個人營業であり、其信用程度の有無は船主が堅實なるか否か、又把頭（船長）が誠實なるか否かによりて岐れる。營業の方法としては別に居留を構へず、把頭なる者が自身で得意先を廻り歩いて運賃を約し、然し後は船頭一同にて積荷貨物を船に引取り運送する。頗る簡單の方法である。（中島生）

拓け行く北鮮

補野清津府尹談

△北鮮開發の鍵を握つて居ると言はれた清津港は鐵道も愈々竣工し、清津會寧間三十六哩の間には四時間半を費して運轉し[illegible]、斯くて清津より會寧に達するまで十一月一日の天長節の佳日を卜して茅出度く開通式を擧げることになつて居る。これで先づ北鮮開發と云ふ目的の一部は成就せられた譯で、清津は鐵道の開通により北鮮の交通運輸の[illegible]、又は國境の警備上に於ける諸般の大問題を控へ居る譯である。此鐵道の基點となる清津は羅南の兵營擴張と鐵道の開通とにより國境及び奧地との交通頻繁を加へて來た爲め多年宿題として研究されて居つた清津港の

△上水道問題は幸ひ當局より補助金下附の指令を得いよ〳〵明年度より二箇年間の繼續事業として着手することとなつた。水源地は輸城川[illegible]ようとする設計であつて水道の一部は鐵道用として清津停車場にも供給することに決つて居る。清津は今日に於て既に浦鹽港及び内地の諸港との間に海路連絡があつて港内には常に汽船の影を斷たないと云ふ樣な次第であるが遺憾ながら天然の良港も灣内水深きを失するため汽船の碇舶と荷役の不便がある。是で將來の發達を思へば清津に

△港灣の改良は目下の急務にあると云はねばならぬ。併し何分にも幾百萬圓の巨費を要することなれば先づ應急の處置として現在の防波堤を擴張し[illegible]設備をも施設し得る丈の設備を[illegible]たいと折角苦心中である。東海岸の港灣の改修工事も新たに五六萬圓を投じて着手することとなつた

京山詩壇

西田 自陰

[illegible]

日報歌壇

皆紅 選

ふと見上ぐる窓にかゝれるマドンナの畫像の上を蜘蛛が這ひ居る

聞いても笑いても疲れぬ盤が前に拗がつてる樣な我が運命かも

[illegible]の汚點だん〳〵擴がつてゆく樣に暗く荒んでゆく我が心

[illegible]はいと喚じたる心もて歌[illegible]　石花島たかし

[illegible]草原にころべば背中ひり〳〵と[illegible]交ひ黃昏れゆくも

パラソルの女と我とただふたり電車待つ間を夏日光れり

龍濟光の背後に

張、馮、倪、王、畢、陳等の六將軍

八月三日北京政府は龍濟光並に李烈鈞に對し出兵停止の最後通牒を發し三日間内に政府の命令に從はずんば兵力を以て討伐すと威嚇し政府は龍濟光に離職を命じ李烈鈞に雲南歸還を通告したり廣東の戰爭が李龍何れに責任あるか爲めの[illegible]を知るに等しけれど龍濟光が兩廣礦務督辦に任命せられて就任せず後任者陸榮廷の來らざるを口實として廣東を去らざるは其實龍濟光に歸すべきものなりとは國民黨側の主張なり。然れ共龍濟光が何故に斯く迄頑強に抵抗してまでも廣東を去らざるか最近に到り彼の背後に一大威力の潜伏せるを發見せられたり獨國派の主催に係る有名なる南京會議後張勳は軍人派を集めて徐州會議を開き南北妥協に關する提議を爲せり其中上記六將軍ごと龍濟光は相關結し場合に依りては國家の爲め兵力を以て起つとの秘密條件あり、故に龍は徐州會議の盟約を守り斯くは頑強なる抵抗を敢てする所以なり。七月三十一日龍濟光は江北督軍倪嗣沖、湖北督軍王占元、黑龍江督軍畢桂芳、陝西督軍陳樹藩に對し左の電報を發せり

李烈鈞着々兵を進め我を佛山江門に襲ひ廣東省城を包圍し更に石井兵工廠、三眼橋要塞を攻擊せり我力を竭して防禦せるも彼れ復增兵し我軍戰に疲れ後援無きに苦しむ迅かに救濟を乞ふ云々

大總統並に國務院に對し左の電報を發せり

廣東督軍は辭を病養に藉りて遷延赴任せず龍は中央政府の命に依り臨時督軍となる從て土地を守るの責任あり豈に舍て丶逃るを得んや斷じて人の脅迫を受くる能はず龍の去らざるは理由あり軍務院已に撤廢したる以上李烈鈞の行動は南省の同意を經たるものと認むる能はず李は政府の招徠に應ぜず又兵を停めず彼れは則ち權利を奪取せんとする私心に出づ吾等協力迅かに征討の軍を起すべし云々

此の激烈なる電報に接したる政府は同日總統府會議を開き廣東事件の善後策を講究したり。其結果政府は李烈鈞に停戰を命じ善後策は國務院に於て討議し省督軍、省長に電命し廣東事件に關して干渉を許さゞる事とし更に李烈鈞に上京を命じ龍濟光に兩廣礦務督辦の任に就くべきを通告せり而して政府は廣東軍務院の代表たりし王士鋼に調停を囑し李に停戰を勸め龍に離任を電飭せり、北京政府の決心斯の如ければ廣東の秩序も近く克復す可き見込なり。（北京）

商業登記公告

朝鮮葬具株式會社ハ大正五年七月貳拾五日株主總會ノ決議ニ依リ解散シ同日京城府[illegible]町七拾六番地[illegible]清算人ニ就任シタリ
右大正五年八月七日登記
[illegible]
右大正五年八月九日登記

京城地方法院

朝鮮總督府

[illegible]

購買公告

一 水道用[illegible]
右購買[illegible]
大正五年八月十一日

朝鮮駐箚軍經理部

小供入用

十四五六歳の男子
希望者は自筆履歷書携帶本人來店あれ但當地在住者にて確實なる保證人二名を要す

京城本町 三越吳服店庶務部

公告

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

朝鮮彙報

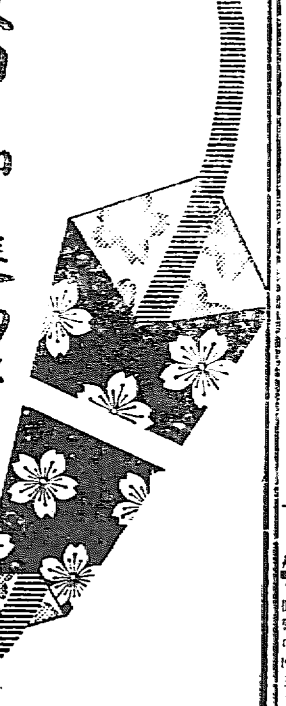
朝鮮彙報　大正五年八月一日　（定價貳拾五錢 郵稅二錢五厘）

口繪
白頭山植物（石版）
新築設計の朝鮮總督府廳舍
慶南馬山晉州間の道路並木
忠北清州郡無心川の水防林
官公立學校分布狀況（石版地圖）

古蹟調查事業……兒玉總務局長
印度に就て……阪出技師
奬勵國維也納市に於ける國立營業試驗所の事業狀況……宇野中央試驗所技師
赤米滅絕法に就て……石塚模範場技手
棉に關する調查……
朝鮮語の研究……新庄通譯官

東易◎宣川殖林組合狀況◎本年度徵兵身體檢查◎葛項寺の塔◎東京に於ける朝鮮米概況◎大阪對朝鮮貿易◎六月中の朝鮮產業計畫◎朝鮮產品の臺灣方面に於ける移出販路◎御大禮記念林事業概況◎保護牛に就て◎桑苗生產狀況◎果實收穫高◎大正五年春季鹽狀況▲電信の增進狀況▲朝鮮近海及沿岸定期航路▲朝鮮に於ける電報通信事業概況▲朝鮮に於ける電報通信設備の上に於ける教授上の注意事項▲內地學校視察報告▲特別理科教授に於ける國語教授▲朝鮮の機業に就て▲消防機關▲白頭山植物
初等教科書に於ける國語▲減刑及復權に關する調查
分布大要
敎日露協約◎總督施設に對する外評◎佛國人の見たる支那に於ける日本◎露國の哈爾賓愛琿鐵道建設計畫◎地方通信◎敍任及辭令◎統計◎朝鮮彙報上半期總目錄

販賣店　東京神田嚴松堂、朝鮮內各地書店
廣告料　一頁十圓
取扱店　京城 ウツボヤ書籍店



夏向の御進物は
芳醇無比泡立細かき
サクラビールに限る!!
體裁よき化粧箱入及商品券調進可致候

九月號出來
幼年の友
特別附錄 おもちや萬國旗
此の頁を見ても綺も美しい▲面白い▲日本一の繪雜誌
一冊十二錢 半年分七十錢
東京京橋 實業之日本社

[illegible]

十月限 十三圓七十錢

八月限 二萬五百五十石
九月限 二萬五千石
十月限 三萬二千五十石

[illegible]朴仁順は其屍體を附近の山林に持ち行き松の樹に縊死したる如く裝はし出でたるに既に何物か咬へ去りたる[illegible]

◎葡國戰鬪參加決議

葡國臨時議會は英國の勸誘に應じ歐洲戰に參加すべき決議を通過せり(倫敦電報)

◎米國陸軍々費通過

華盛頓來電に曰く米國陸軍々費二億六千七百五十九萬七千弗(五億三千五百餘萬圓)の支出を可決したる兩院協議會報告は兩院を通過せり(紐育電報)

◎鮮人移籍勸誘抗議

小幡代理公使は外交部に對し吉林方面の支那官吏が朝鮮人に對し國籍を支那に移すべく勸誘せるより抗議を申し込めりと(北京特電)

◎岑、龍兩軍の激戰

香港來電デーリープレス紙の報ずる所に據れば六日岑春煊麾下の兵四百名は三水にて戰死し七日龍濟光軍は廣東にて擊退せられ多大の損害を被りたるも終に岑春煊軍を擊破せり(上海特電)

◎石圍塘方面停戰

五日廣東發電に據れば岑春煊の停戰命令に依り石圍塘方面は停戰狀態に在り只折々挑戰的の銃砲を聞くのみされど廣西軍の別動隊は五日朝迄戰爭を繼續し又廣西軍獨立當時民軍が龍より奪ひし軍艦洪大號は三日夕刻進退の自由を失ひ龍軍に奪還されたる爲め民軍は一頓挫を生せり(北京特電)

◎内奏問題決議宣明

政友會にては十日午後一時より本部に於て評議員會を開き原總裁、山本床次兩總務以下各議員幹事等出席し原、素、六氏委員長席に著き原總裁一場の演説を爲し次で滿場一致を以て左の決議案を可決し四時過散會せり

決議

閣臣の任免一に聖鑑に依るは憲法の明文にて炳然として疑ふべからず然るに大隈首相は既に辭意を内奏するも辭表を捧呈せず却て妄りに後繼を詮議し其の意見相合はざるや後繼者なきに藉口して恣に留任せんとす事苟も斯くの如くして漫然經過せんか之實に憲法の大義に悖るものにして即ち元首の大權を蔑如し皇室の尊嚴を冒瀆するものなり我黨は今日の政局に盲從する事能はず茲に特に之を宣明す(東京特電)

◎鐵道聯絡問題頓挫

山東鐵道、津浦鐵道聯絡の件は支那側は大體に於て既に承認せるが吉長鐵道及び山東郵便電信問題は當事者たる支那交通部長許世英氏が母の病氣見舞と稱して突然南方に歸りし爲め右二問題の成立は其の間際に於て一頓坐を來せり(北京特電)

◎英艦左翼沿岸砲擊

ゴリジア及びモンファルコネ地方に於て戰鬪最も激烈を極め匈牙利兵は包圍せられたり伊攻擊は六十二哩の前線に亘りて同時に行はれ英國軍艦は墺軍左翼の沿岸を砲擊しつゝあり(倫敦電報)

◎兩軍活躍部隊攻擊

サカロフ、レツキチー兩軍の協同前進は既に重要なる結果を齎らし前者はブロディの西方に於て博しつゝある勝利を完全ならしむべく活動し後者はツマチ、チスメニッアの町を占領し高地村落を奪ひ今や兩軍はドニエステール河畔に於けるスタニラウ及びガリッチを嚇かしタルノポールに於けるストリッパに占據する敵の集合部隊を孤立せしめんとしつゝあり(倫敦電報)

◎定期叙勲發表

十日文武官華族百六十三名に對し定期叙勲の御沙汰發表ありたり重なる者左の如し(東京特電)

正三位勲一等男爵 千家尊福 叙從二位
正四位勲二等 清水一郎 叙從三位

◎將官豫備編入

十日左記の將官に對し豫備編入の辭令ありたり(東京特電)

陸軍中將 高橋義章
同 堀内文次郎
陸軍少將 春木源三郎
同 佐藤正武
豫備役被仰付(各通)

◎滿洲銀行設立是非

寧ろ既設機關を北進せしめよ

某當局者談

政治外交等の面倒な手を藉らす帝國の勢力を滿洲へ扶植するには經濟的施設に倚る外はない、夫れには金融機關の擴張を必要とし殊に從來缺如せる農工資金供給本業の不動產銀行を置く事は結構である、但し予は其の爲めに滿洲銀行を新設するより既設機關の營業活動を可能ならしめた方が大局の上から觀て有利と信ずる以下少しく卑見を陳べやう

▲既設機關の北進 滿洲銀行に對し政府は或る程度までの補給金を保證はしてあるが滿洲の如き土地で不動產貸附を本職とする滿洲銀行の經營は蓋し想察するに難からぬ、第一滿鐵沿線一里以内ならば兎に角其他奥地の土地所有權は甚だ不確實で之れに對する貸附は危險である支那人の信用狀態も不明確だ又擔保流れ込みの土地家屋を滿銀は如何に處分せんとするか更に新設銀行として營業には不馴れである一の大きな機關を設くるのだから經費は仲々嵩む、斯の如き機關を有する滿銀に多大の保護金を政府から支出するより朝鮮に根據を有する既設某會社の金融機關を北進させた方が有利である、何故有利かと云ふに政治上の滿鮮統一論は姑らく措き刻下緊要な經濟上からの鮮滿統一を圖るには帝國の領土たる在朝鮮金融機關の北進を事實上に現はし經濟に國境なからしむるを要する、其れには既に商業貿易の助長機關として朝鮮銀行の滿洲進展があるけれど更に某會社金融部を北進させ滿銀に代せた方が帝國の

▲大陸政策上得策 であるまいか乃ち(一)某會社は無論朝鮮の拓殖資金供給を本業とせねばならぬが、現に朝鮮には聊さか膨大過ぎ北進の餘力十分である(二)次に多年朝鮮で不動產貸附の經驗を有し(三)朝鮮に確乎たる基礎があるから滿洲に於ける多少の缺陷は償ふて餘りあり(四)支店若くは出張所の形式で行けるから經費も少なく(五)鮮滿間は一葦帶水を隔つるのみで地理上假りに内地勸銀の如き機關の分派を滿洲に置くより有利である、無論滿銀の營業上受くる困難は某會社金融部が北進しても受くるけれど其の程度は自然[illegible]、要するに莫大の保護を新設滿銀に與へるより相當の便宜と補助を加へ既設金融機關を活動させたらよいと信ずるのである

▲滿銀への希望 滿洲銀行新設及び既設機關擴張と云ふ二派の議論は目下政府部内に儼として存じてゐるのだが、よし滿銀を新設するとせば十分の特典を與へねばならぬ、故に昨年來の一問題たる銀行券の發行權をも與へるがよい、之れは鮮銀及び正金の立場より見れば面白くないが、何れ滿洲市場に於ける吾が銀行券は之れを統一せねばならぬから其の統一を滿銀になさしめ正金と鮮銀の銀行券を退かするのも一策である、唯銀建の銀行券及び手形は帝國の對滿洲貨幣政策に反し又危險の伴ふものある爲め其の發行を禁せねばならぬと思料する、更に不動產銀行たる滿銀に普通銀行業務の兼營は漫然之れを許すと本業の不動產貸附が疎かになる爲め相當制限の必要はあらうが、さりとて其の貸附を全額の上に制限するのは非常の困難がある、故にこれは擔保によりて局限し貸附金の使途は農工商何れにしたら好い、擔保制限とは例へば不動產及び動產以外は之れを禁ずると云ふの類である、滿銀新設に就ては經濟調査會で過日其の要旨を決定したが尚ほ實行案となるまでには幾多の變遷があらう

◎鮮米露國輸出の注意

露西亞商賣とは何ぞ―精選が最も肝要

朝鮮米の露國輸出は既報の如く目下京仁の精米業者によりて計畫中なるが日露貿易に多年の經驗を有し露國の實情にも精通せる某氏は語つて曰く、日露貿易は其他の外國との取引關係と大に趣を異にし世に所謂

▼露西亞商賣 なる言葉の一種不明、困難の意味に於て用ひらるゝ如く露國との取引は單り留の交換に頗る複雜なる手續を要するのみならず總ての點に露西亞商賣は困難なる點多し、今回京城仁川の精米業者に因て企てられんとする精米輸出の如きも此邊の消息を知悉せずして徒らに望を大にし一擧にして巨額の利益を收め得べしと速斷せば大なる誤算を見るべし元來露國にて米を食料に用ふるは極めて少數にして主として食料品としてにあらず、ライスカレーの如き所謂西洋料理の一部に加へて食用に供せらるゝものにて從來西貢米を輸入し此用途に充て居りたるものなり然るに往年日本の某會社によりて此

▼西貢米輸入 を企て約十萬石の引受を爲し其第一回輸出として二萬數千石の精米を輸出し浦鹽にて受渡を行はんとしたるに精米中の蟲より米の蟲を發生し居たるため露國側にては蟲の居るは腐敗せるものなり黴菌なり若し之を食用とせば是等の蟲より生じたる黴菌によりて生命に害ありとなし將に破約の悲運に遭遇せんとしたるが幸にして運動其效を奏し浦鹽にて全部蟲と黴とを除去し本國に送附したるなり然れども其後又しても本國にて排斥を受け遂に取引中止の止むなきに至れるものなり故に露國にては米とは蟲の多きもの黴菌の附著せる危險性を帶びたるものとの批評を蒙るに至りたり、然るに京城の某精米業者が之を聞知し西貢米に代ゆるに朝鮮米を以てせば如何との考より今回の擧に出でたるものゝ如し素より

▼西貢米と朝鮮米 には品質に於て又調製法に於て多大の懸隔あり遙に朝鮮米の方優等なれども米に對して露人の有する知識の程度は西貢米なり兎にも角にも西貢米は露國に先鞭をつけ先入主となり居れり從つて西貢米は假令信用を失したるにもせよ今日新なる朝鮮米を露國の上下に紹介せんことは至難中の至難なり假りに米の虫蝶の如きに付ては例の研掃米として輸出さるゝものなれば憂なしとするも鮮米は西貢米より數十倍の粘力あれば或は此點に疑を懷かしむるの懸念なきや否や

▼品質に變化 はなきや若し元山より海上兩三日を費し浦鹽に揚陸したる際浦鹽の受渡に當り排斥を蒙るが如きことありては鮮米の販路上由々しき大問題なり此點に就ては切に當業者の猛省を促さゞるを得ず從來露西亞商賣は口錢商賣なりとなし不眞面なる取引を爲したる者多し今回の米の如き信用を得んことに力め永遠に有望なる顧客として特に精選して入念取引せんことを希望に堪へず

◎總監茶菓饗應

山縣政務總監は十日正午より入京の各道稅務主任を京城ホテルに招待茶菓の饗應をなせしが荒井長官總督代理として臨席し藤川稅務課長水口關稅課長其他關係書記等列席したり

◎石塚長官視察

金剛山に於ける保安林編入狀況視察の爲め石塚農商工部長官は上林山林課長を隨へ十二日午前九時南大門驛發出發する由

◎地査委員會

十日午前十時より總督府第一會議室に於て總督府高等土地調査委員會第三部を開き山縣委員長以下各委員出席土地查定不服申立事件裁定に付協議の上正午十二時散會せり

◎古蹟調査委員會

十二日午前九時より總督府會議室に古蹟調査委員會を開き古蹟に關する協議を遂ぐべし

◎經濟研究會例會

經濟研究會の例會は毎月第二月曜日を以て定日と決定せられしが第二次例會は本月十四日午後六時より京城銀行集會所に於て開催せらるべく當日は坂出土木局技師、青木商工課長の視察談ある筈

◎成田技師神戸出張

東京及び千葉地方に出張を命せられ居る成田遞信技師は神戸にも出張を命せられたり

人事消息

▲竹内遞氏(鐵道局技師) 十日夜入京浦尾へ
▲山田弘隆氏(貿易商) 同上
▲高橋次郎氏(東拓馬山出張所長) 十日夜入京東京旅館へ
▲ブルック氏(英人) 十日夜入京朝鮮ホテルへ

◎南言北語◎

英佛側でソーレ愈な勝ち目が見へたから最う獨逸をやッつけるには譯がない▲食糧品は缺乏するし軍需品は補供が出來なくなるし補充兵もなくなつて居るから何力んでも駄目だと云ふと▲獨逸は躍氣になつて補充兵が無いからい農繁期になつたから戰線から百姓兵を呼び戾して居た夫れで其うも見へやう▲今年は非常の豐作だから戰爭が幾年續いても食料には心配ない▲軍需品などは之れから手すいたのでドシ/\出來る▲何うせ不都合な英國を屈分する迄戰爭は決して止めぬと頑張つて居る▲獨逸だから、或は其れ位の事は仕して居るかも知れぬが何うせ口は調法なものだから何とでも云へる▲まあ/\そろが好い▲見給へ東部戰線でもヒンデンブルグが虎の尾をむしりつゝコウエルへ來たとか來るとか云つて居る間に露軍は最早堂々レンベルグに肉薄し相な▲チト古い云ひ分だが大廈の將に倒れんとする時一木の能く支ふる處に非ずだ脈の上りかゝつた病人は名醫でも救へないからナア▲ジユットランド沖の大海戰で有名な英國北海艦隊司令長官ビーチー提督は部下に非常な人望がある▲と云ふのは提督の人格の立派なのにも因るだらうが一つには提督夫人の力が大に預つて居ると云ふ▲夫人は或富豪の娘で自ら病院船を造つて始終艦隊に附いて傷病者の面倒を見て居るからだ相な▲所が此の病院船は何時でも旗艦の直ぐ隣に碇泊すると云ふので知らぬ人はないとの事

◎佛軍踴躍塹壕占領

巴里來電八日夜發表の公報に曰くチオーモンよりフルーリーに至る前線に於て最も猛烈なる戰鬪繼續せり佛軍は強硬なる抵抗を試みチオーモン西北方及び南方の地域を奪還せんとせる敵軍を擊退し次で佛軍は攻勢を執りて敵軍が足場を得たる塹壕の各部分を悉く奪還し再びチオーモン防禦工事中に侵入したり佛軍はヴォーに於て二線の塹壕を占領しシャピトル及びレシユノア間の前線に於て捕虜二千名を獲たり(倫敦電報)

◎露軍勢に乘じて進擊

露都來電公報に曰く露軍はドニエステール河の南方に於て大勝利を博したり即ち露軍は十六哩以上に亙る前線に於て敵軍を破りコロメア及スタニスラウ間の鐵道を略取し更に前方の高地を占領したり捕虜中には二千名の獨逸兵あり露軍は尚敵軍を追擊中なり(倫敦電報)

◎地域占領

……傾せり(倫敦電報)

……一名即死負傷十四名を出したるも軍事上何等の重要なる損害を被らず……

……甚大にして稻作は根張り纖弱一般に……外の不振にあらしが諸官衙の建築工……は品薄を漸へ相場逐日高騰し下旬に……の移動行はれたり本年は安持合にあ……に入りしも天候不良の爲め採取進捗……を昨年同期の相場に比較すれば概に……

メガネ新荷著廣告

米國製 正金張 三種 純ニツケル 一種 獨逸西王サツク付

甲三圓五十錢 乙三圓 丙二圓五十錢 一圓二十錢

地方より御注文の節は直ちに代金引替にて御送附申上候 送料實費但し前金御送り被下ば送費無料

京城本町一丁目 中村眼鏡時計店 電話一一七 振替口座京城三四六

蘇峰學人著 兩京去留誌

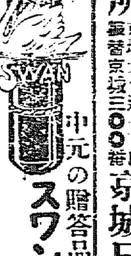
平福百穗、山下均、鶴田操村、柳田謙吉、前川千帆、(五氏畫)

四六版總クロース 插畫寫眞三十二種 定價壹圓五拾錢 郵稅十二錢

著者の東京、京城間を往來する其の幾回なるかを知らず。而も其の往來毎に感興愈々新鮮にして、其の香髮の觀察と獨特の筆を揮つて、天然と人事を叙するや、飛動し、人物躍如たるもの、所は觸目の偶感を叙す所、單に兩京に止らず、或は途中過眼の光景を小記し、或は精流露し、特に朝鮮統治の要義の一文は、……著者の朝鮮統治に對する……最も祈資に堪へたり。

發行所 東京市京橋區日吉町 民友社 振替口座一一三〇〇番

大賣捌所 京城太平通一丁目 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番



日本政府登錄商標

中元の贈答品は スワン萬年ペン……に限る

▼各地到る所の文具店に販賣せり目錄進呈す 大阪平野町二丁目 スワン大阪内販賣所

京城バサー勸商場開場延期 申込みの絕好機會を失する勿れ

◆京城バサー は來る十五日開場の豫定の處其筋よりの御指定により更に二十六日落成の爲め

◆京城バサー申込 の方も賣場の變更に伴ひ從來の申込を取消し更めて至急申込を願ひます

◆是迄賣店 の賣品は商人間にて如何なる物でも立處に用を便じ且つ廉價に提供する頗る

◆新時代の 要求に應じ生る商戰場裡に勝利者たらん進歩的諸君は直ちに申込あれ

◆希望者は 現場實地に就き契約す開館期は各賣店主と協議の上決定します

京城黄金町三丁目三〇八(大上友太郎方) 京城バサー臨時事務所 電話二五一〇、八一三番

日韓書房 新版報告

帝室博物館編纂 稿本日本帝國美術略史 定價四圓五十錢 送料廿四錢
高木兼寛著 心身修養 定價八十錢 送料十二錢
明治教育社編 文檢受驗用國民道德要領 定價一圓 送料十二錢
近松秋江著 蘭燈情話 定價八十五錢 送料八錢
伊藤痴遊著 隱れたる事實明治裏面史 定價一圓五十錢 送料十二錢

京城本町二丁目 電話一四五 振替口座一一五番

直輸入 土木建築 金物商 諸官衙御用達

京城本町一丁目 佐野彦商店 電話一六三番 振替京城一二〇番

千代田生命相互保險會社代理店 名古屋鉚商株式會社代理店 日本石油特約販賣店

資本金 貳千百五拾萬圓
積立金 九百六拾五萬圓

株式會社 第一銀行京城支店 京城本町二丁目(振替貯金京城一一番)

頭取 佐々木勇之助

銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候 内地朝鮮並に歐米樞要の地に爲替取引先有之候

露軍はドニエステール河の西方に敵を駆逐しニヅニオフノ町及び六個村落を攻撃し同地方百十六哩の地域を占［illegible］

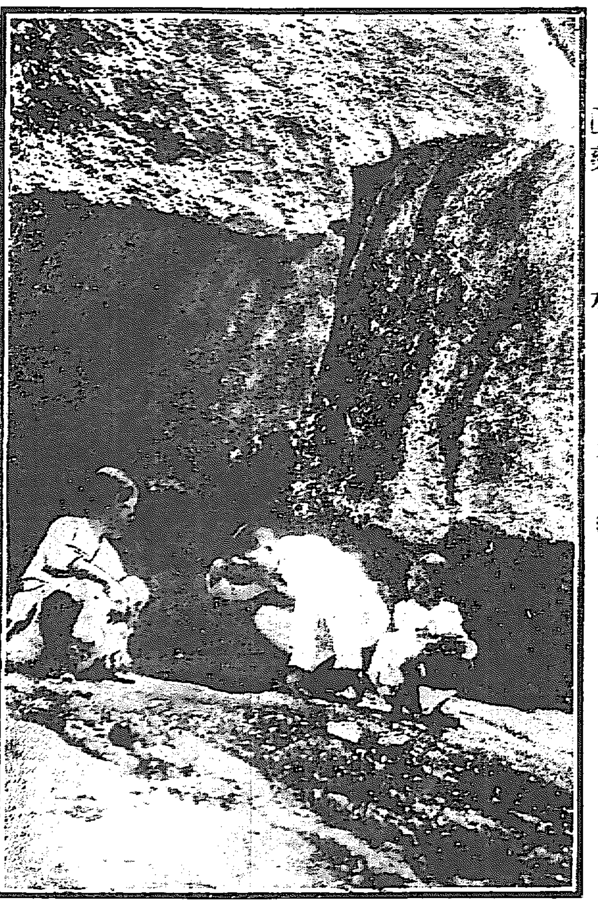
日［illegible］は蘇格蘭東南沿岸を襲撃したりとの報あり九日迄の損害は婦人三名小兒［illegible］

［illegible］月中旬以［illegible］月に入るも依然降雨多くして殊に土用入後も天候尚ほ惡く農作物の被害は［illegible］め夏向雜貨の不况に陷り移入界は案［illegible］

［illegible］初［illegible］旅せると內地米價の軟弱なりしとに因り當地への廻米少なく爲に地場［illegible］產地商人［illegible］

［illegible］杜絕の姿となりしも釜山商買の買付［illegible］期にも不拘相應の取引ありたり然［illegible］に係る東拓籾の浦鹽送りのみは相［illegible］皮の時期にも入らば多少の活况を呈するに至らん浦鹽は時正に出盛時期［illegible］より內地の有高漸く移有の商況を告げ眞崎藏の如き［illegible］上物百斤三十六圓を唱ふるに至り之に［illegible］應に移送され北方面纏まりたる資金［illegible］

［illegible］は大體に於て閑散なりしも下旬に［illegible］及び米穀漢牛皮などの好調なりし爲め聊か小康を告げた［illegible］



□藥水………三清洞……

◉壹萬千餘岬 金剛第一關

舟を艤して海金剛を見る
險惡の沿道風色頗る好し

井口軍司令官談

杆城より十里午後九時十分高城に著す、山邑なり。其入口に赤壁江流れ赤壁山峙立す其下を渡船で渡り邑內高城館に投ず宿主安達松太郎氏は嘗て我が獵砲工學校で佛語の教授を受けし教官と同名である兄弟か其人かが

此の僻邑に佗居

せるとも思はれなかつた旅路の興に親戚にもやと訊ねて見て全くの別人たるを知る二十八日は曉雨ありしも軈て霽る。乃ち立石里附近の海金剛を見んとて行く一里餘りの道路は四間幅の堂々たるもので眞の一直線である昨年共進會に際し道協贊會の開鑿せしもの。小舟を艤して海金剛を見しが海邊の斷崖絶壁で海中諸所に小島散在し一小島に孤松生ゆ、松島と云ふ。海金剛は左して驚くべき事ではない先づ平凡に毛が生えた位、貝を拾ひメバルを漁り直に之を料り

半日の淸遊を恣に

す。午後二時海金剛を去り鮮馬に騎ち高城を經て溫井里に向ふ。途上三日浦と呼ぶ小湖あり一瞥して道を急げば軈て溫井里なり。溫井里には鐵道の洋式ホテルあり四五の日本式旅館あり、我輩は溫井里の溫井里たるべき溫泉の味はひを爲さんが爲め萬歲陽館と云ふに止宿す。湯は微溫けれど夏なれば此れもよし。理髮後一浴を終れば神氣爽快眞に溫泉の難有味を感ず。山國なれば四方巖山に取圍まれ中央に溪流あり之に沿ひて集まりし部落、之を溫井里とす。廿九日早起すれば

淸涼の氣立ち迷

ひて諸鳥啼き交はし山里の夏の朝方の風情は到底京城あたりで味はへからざるものがある。乃ち東西南北春夏秋冬を題として

夏といへど四方の山邊に鳥鳴て
　春の心地に冬まであきせじ

此日は萬物相を見んと、行ける處迄鮮馬に騎す。長谷川憲兵分隊長と宿の番頭の案內で七時宿を發足、谷川に沿ひて坂路を攀る。沿道の景物頗るよし、此溪を寒霞溪と云ふ、屹立し松あり根を岩に下して立つ其態め到底

漢江上流の比に

あらず。徑は益々險惡となるが鮮馬は巧みに縫ひ行く、つくづく鮮馬の効大なるを知つたが不圖是れを富士登山に使用しては奈何と思つた。登る事二里三十町にして鮮馬を乘り捨つ其處に茶店がある朝鮮式の家屋なのに卓子椅子を備へ生果、ビール、サイダー、葡萄酒を並べてゐる。朝鮮人が不思議だと思つたが其日本人なるには更に一驚した其れも夏許りと思ひきや四季を通じて開店既に五年に及ぶと云ふ是れ丈けの決心があれば日本の植民は容易な事だと思つたから

此特志家の名を

聞いて見ると下釜彌兵衛と云ふ者夫婦だつた。此茶屋は軒に題して萬相亭と云ふ。是より水無き谷川の石を飛び越ね五六町を行けば萬物相の中に達し所謂萬物相を觀望する。此處迄が大抵の探勝者の行く處で鮮銀の木村理事夫人などの行つた處である。更に三十町の奧に新萬物相がある。（つゞく）

◉軍用飛機建造

模型飛行機作製終る

砲兵工廠の櫻井大尉は過般來坂本飛行中尉等と軍用飛行機の建造に著手し既に完全なる模型の作製を終へたるを以て近々實物を製作する筈なるが此大飛行機は目下陸軍省にて使用し居るモ式に倣ひ上翼は長さ二十米突下翼二十七米突にて二百二十馬力の發動機二個を据付け野外飛行に於ては八名（操縦者偵察者機關銃發彈者爆彈投下者各二名宛）搭乘し十三時間の飛行に堪ふべく普通の場合は搭乘者六名と爲し其の代り燃料を多量に積載し長時間の飛行を爲し得る由なり（東京特電）

◉大正の武者修行

殺人の嫌疑を受けたる三人男

本月八日後釜山よりの急行列車が南大門驛に到着した時改札口で旅客に接してゐたものが私服の刑事や正服の警官數名が三等列車から出て來た何れも二十歲位の三人組洋服姿の學生風の者を引捕へて引致した構內の群衆は一同驚きの眼を瞠つてその三人の風采を熟視したが何れも顔色の諸襟に帽子を眼深に被り三人共黄色の木綿袋に長さ三尺もある太刀らしいものを入れて背に横たへ各手にはヴイオリンや尺八など握つてゐる樣子は普通の學生ではあるまいと思はれた聞けば內地で殺人を敢行した上朝鮮に高飛びした嫌疑者の一組らしいといふのだが其筋では嚴重取調べの所、全く人違ひである事が分り一同は寸時釋放の上放遣されたが三人は何でも好奇心に驅られ大正の武者修業氣取りで滿鮮地方を修業して廻るのだといふ從武者の異樣な風采から端なくも嫌疑を受けたものであると分つた此三人は栃木縣宇都宮市の某私立學校の生徒だといふ

◉加藤氏等判決

加藤氏等に係る背任罪被告事件は十日午前十時東京地方裁判所に於て左の如く判決言渡ありたり（東京特電）

懲役一箇年　加藤　增雄
（執行猶豫一箇年）

◉知事上告決定

選擧事件に就き大阪控訴院にて敗訴に歸したる石川縣知事は上告をなすことに決せり（東京電話）

◉十餘年前の罪

露顯して逮捕せらる

江原道鐵原郡於玄面中陵里金永云（五二）は明治三十五年中出生地なる鐵原郡新西面金谷里內富峯洞居住中當時他より同洞に移住し來りたる亡洪善之の妻にて當時於玄面下陽里左眞洞居住の權姓女（四）と私通したる結果洪善之を亡き者にせんと企て三十五年十月十日夜洪善之が和母子講よりの歸途を擁し同面の山道に於て鐵を以て胸腹部を亂打して卽死せしめて屍體を埋葬し其後權姓女と永年同棲したるものなるが十餘年を經たる最近に至り舊惡露顯して遂に檢擧されたるものなりと

◉警官職に斃る

安奉線立山驛附近の支那人旅舘同和棧方に去る七日夜八時頃五名の馬賊短銃支那刀を携帶して闖入し金庫を破りて現金三十餘圓を強奪し去れるが［illegible］警官守備兵出動し徹宵搜査せるが未だ何等の手掛なし（安東）

◇廣告戰はこゝ迄 (2)

……微妙な感情を捕る呼吸……

□倫敦でこんな事があつた、一つの有名なデパートメント、ストアがあつた處へ新に競爭から又一つのデパートメント、ストアが支店を出して互に競爭を初めた

□そこで古い方のデパートメント、ストアは廣告して「倫敦第一の老舗」とやつた處が新デパートメント、ストアは早速「倫敦第一の新店」と應酬した、［illegible］

□之は內地の事であるが某々兩［illegible］

□こんな場合は［illegible］

□廣告の文體は［illegible］

□△△△ビールの廣告の［illegible］

□感じるに先年［illegible］

□此の本屋さんは［illegible］

□君のあの點は善いが此の點は惡い」と言ふのと「君のあの點は惡いが併し此の點は善い」と云ふのとは同じ事であるが前者は對手方に快の感を起させ後者は快感を惹く［illegible］

□短文廣告術［illegible］

□そのためには［illegible］（上）

◉馬賊邦人を襲ふ

七月下旬遼西地帶、交武大甲の二頭目を頂ける約二百餘名の馬賊團京奉線石山站（溝幇子の西方二ッ目の驛）地方に現れて大掠奪を試み錦州をも襲はん形勢あり人心恟々たりしも二十八師兵と巡警との合同討伐功ありしに昨今又々小人數の馬賊錦州一時之を追ひ散らし地方漸く平靜に歸したりしに昨今又々小人數の馬賊錦州一帶を荒し同府に居住せる酒井某は其襲撃を受けて千五百圓を、花塚某は千餘圓を引續き掠奪されたるに夫より頻々として邦人の被害あるより居留民一同安き心もなく只管防禦策を講じつゝ不穩の內に日を過ごし居れりと（奉天）

◉隈部警務部長巡視

隈部京畿道警務部長は十日午前中龍山憲兵分隊龍山警察署、衛戍病院、檢徵所、漢江水泳場等を巡視せり

◉巡査志願の曲者

新潟縣三島郡寺泊町生れの竹內啓一郎（二三）は實父より準禁治產の申告を受けたるより巡査試驗を受けんとの志望にて渡鮮し差當り蘇島なる東拓出張所の農夫に採用方を申込むに當り會社の信用を得ん爲め三月十八日蘇島公立普通學校訓導某の名義にて依頼狀を偽造して京城なる東拓會社本社に提出したる上六月二十二日より京畿道水原郡水原面梅山里旅人宿守永某方に宿泊したるも無一文のことゝて宿料三圓を踏倒し逃走したる爲め檢擧せられ水原支廳にて懲役五箇月の判決を受け京城覆審法院に控訴して棄却され更に高等法院に上告したり

◉殺して密葬

平北義州郡郡內面東部洞金義宅妻餅行商李姓女（四二）は夫の出稼不在中同居人李義謙（一）と私通し本年舊五月二十八日女兒を分娩したる際兩名共謀して殺害し密葬したること發覺し兩名は七月三十一日義州憲兵分隊に引致さる

◉壓殺して川へ

黃海道平山郡外邑面永康里白氏（三七）は水庫里普通學校の小使李志成と通じ本年七月二十一日女兒を分娩したる際直ちに壓殺して襤褸に包み裏川に投棄したるを新幕分隊平山憲兵派遣所員の探知する所となりて此程引致さる

◉科料四名

仁川支那町三十二番地商士叔（三三）は本月五日午前十一時頃仁川稅關前にて無許可の露店を開き同外里七十九番地雜貨商林根秀（二三）は外里支店前道路に露店を出して荷物を構へ同本町四丁目山田洋行方雇人金億奉（二三）及び寺町二十四番地李雲夏方雇人韓昌基（二九）の兩人は何れも無燈の荷車を使用したる廉により八月九日仁川署にて各々五十錢の科料を申付らる

先生から

暑中休暇中の生徒諸君へ —6—

◇朝鮮に居る女學校は現に京城釜山の小學校の三校がある將來植民地に於て大和民族の使命を果すべき第二の國民は此學校生諸女の教育に待つこと甚だ多いといはねばならぬ、それだけ諸女の責任は重大を加へる譯である
◇重大なる責任といふは外でもない、植民地は內地の樣に社會組織が整然として居ない、社會が定つて居ない此の樣な亂雜な社會に於て眞に賢母たり良妻たらねばならぬといふ責任である此點については諸女は餘程の覺悟を要するのである

◆休暇中は◆ 毎日午前中二時間位づゝ學科の復習及び宿題等の勉強を爲さしめ其他は成るべく家事的作業に從事せしめ勤勞の良風を養ふ樣に注意せしめる事又近時發行する雜書籍を亂讀させる事は未熟の◆思想を混亂◆せしめ途には處世の方針を誤らしむる等の弊害すくなからざるに付き濫りに之等を購讀せしめざる樣に注意し殊に男子向き大人向きの雜誌其他營利的の雜誌新報類は繙讀せぬ樣に注意する事

◆又交友に◆ 注意する事は最も大切の事にて特に友人の兄弟男學生及び同居或は家庭に出入する男子に注意し信書の差出人は如何なる人に拘はらず必ず檢閲して後に讀ませる如うにせざるべからず活動寫眞寄席等に出入せしめぬやうにする事其の他

◆教會寺院◆ 等の集會催し物と雖も往々過ちを來す事あるを以て充分の注意を爲す事また服裝髮飾なども休み中と雖も女學校生徒たるに相應した風態をさせる事又如何なる種類の宅と雖も

◆單獨に訪問◆ させぬ事をよしとし例令訪問しても夜遲くまで長居し又は宿泊させてはならぬ濫りに單獨に外出させぬ事殊に夜間は絶對に獨で步かせてはならぬ學校以外にて同級會などを催させぬやうにする事

◆成女期の◆ 衞生に關するさまぐの事は學校醫から詳細に注意して置きたるに付各自に之を嚴守させる事また重態病氣傳染病に罹りたる際はすぐ學校へ報せて貰い度い
◇第の事である禁止事項に就ては其の何故に禁止するかの意味は各自の母又は姉等が詳しく說明するであらう之に說明を與へなければ學校からの注意の數々は却つて生徒の好奇心を煽る因にならぬとも限らぬ（終）

讀者文藝（一等には拾十錢の郵券を呈す）

◎狂歌（汽車）

京城旭町二丁目　光
彌次喜太も汽車では洒落るひまもなし一瀉千里の五十三次（一等）

▲世渡りの戀の重荷に脫線の汽車往生も運命なりけり　龍山　小草子
▲汽車でさへフーフーと鳴つて旅するなぜに二人は憎し吹かれね　京城　東海
▲急行の汽車と早さを競ひつゝコクリコクリと我舟を漕ぐ
▲驅せつけば早や汽車は出て泣づらに殘る煙が戯れて來る　新義州　茶々丸

■募集規程

	締切	發表
▲俗謠『行水』	十日	十二日
▲川柳『目』	同　十一日	同　十三日
▲物は付『非常識なものは』	同　十二日	同　十四日
△一口噺隨意	同　十三日	同　十五日
△折句め	同　十四日	同　十六日
△謎『扇子と掛けて』	同　十五日	同　十七日
△次回狂歌『釣』	同　十六日	同　十八日

▲用紙は端書又は同型の洋紙に一枚毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲締切は一週間後▲種類の異る毎に用紙を更ふる事▲總て一種二句以內の事▲此規程に依らぬものは沒書

京日案內

普通（一號前金三十錢一回每に金五錢増）
番外（一回前金六十錢一回每に金五錢割引）
▼申込後中途掲載中止の節は料金返戻せず

埼玉縣人 榎本彌三郎 丈高き方 卅歲前後
右本人不都合有之行衛不明に付入用 現居所御承知の方は御通知に預り度相應謝儀可仕此段以廣告及御依頼候
東京淺草區駒形電停前 布施商會

▼普通▼

◎代診生至急入用 希望者は履歷書携帶來談あれ 仁川宮町電話三四五番 松本病院 21

今般左記に移轉し診療入院需に應ず 永樂町二丁目七七（赤門通）京城狂犬病豫防注射所 高木獸醫院 20

代診生手至急採用す希望者は寫眞履歷書添送られたし 齋藤病院 556

◎有給外交員數名採用 希望者は本人來談あれ 京城花園町 帝國圖書普及會朝鮮支部 12

▼朝鮮近史 ▼新版三百頁一圓卅錢 ▼特價六十錢送料八錢 京城本町 振替 ウツボヤ書店 589

◎松汀里光州間自働車は太田木浦間の列車に聯絡す ▲光州加藤自働車運輸部

第二回支那語講習會員募集 自八月十日六ケ月間毎日午後七時より 長谷川町五八銀行集會所 同學社 571

◎貸家 漢陽公園南裏三坂通 官吏向 管理人 龍山印刷局先 575

▼番外▼

新聞配達人募集 希望者は本人來談但市內に確實なる身元保證人ある者 大漢門前 合名會社 盛文堂

經驗ある外務員若干名招聘 但俸給旅費付（證人は相當官吏又は資產家を要す）京城明治町二の一〇五（本局側）東洋生命 電七四番 17

▲看護婦募集（調劑に經驗ある者）年齡十九歲以上市內に確實なる保證人を要す希望者は履歷書携帶當院に來談ありたし 京城旭町一丁目 島崎病院 18

▲京春間自働車 加平淸平川間道路改築中京城加平間往復運轉す 水標橋通り 京春自働車商會

求貸事務所 某會社、賃十圓、敷金六つ位にて獨立家屋を望む（姓名在社）16

恩給年金 月利壹分 立替何年分でも特別御便利に御相談申上候 京城府若草町六番地 西村商會 553

電話讓渡 百〇五番 本町二丁目三四 關 電話四七六番 店 10

生徒募集 短期銀行會社商店卒業者へ就職紹介 京城明治町一丁目五四 京城簿記專修舘 534

◎京城春川間自働車賃金片道四圓 ◎京城春川間毎日午前八時出發 南大門通一丁目 電話二一九番 主務 金正淵 廣橋自働車 592

鑛山經營 重石買入 京城鍾路二の九九 電話一八九九番 金石商會 ▲鑛物分析並に鑛山測量製圖▼ 560

恩給年金立替 利子年一割 即時取引退隱料一切 京城櫻井町大正館向 元祖 博多屋本店 572

鑛物各種分析 太平通二丁目二百三十番地 朝陽分析所 600

腕巻時計 村木時計舖 京城本町二丁目

山縣五十雄 村上唯吉共著 富の道しるべ 價十五錢 郵稅二錢 京城本町一丁目 振替京城二〇〇番 京城日報社代理部

少女（武田）を一時間に美白す

精米麥搗機 回轉篩扱機 指摺製繩機 製造元 大阪大正橋西詰 帝國農商社

新刊書御案內

化學工業用機械 佐藤榮吉 二〇〇
工業用鐵鋼材 向井哲吉 一三〇
ロイス忠義の哲學 一三〇
體力養成無病生活法 一三〇
一日一信 手紙の文例 一一〇
世間學 浜六郎 九五
千古風流場帝艷史 三木愛花 九五
參禪實話 一二〇
高杉晉作 横山健堂 一二〇
彼が作戰 一〇〇
武士の恩 一〇〇
新譯和泉式部日記 晶子 一三〇
情炎 長田幹彦 六〇
母と子 佐藤紅綠 九〇
俠客忠治 七五
日本武士道赤穗義士 一三〇
勝海舟言行錄 一三〇
實用ペン習字帖 一三〇
新譯紫式部日記 晶子 一三〇
ペン習字手本及書法 九〇
朝鮮語會話譯文速成 四〇

大阪屋號書店 京城本町

鍾路巴町 青木古物店 何でもある安價注文を乞ふ

解雇廣告
店員 山本正己
右の者都合に依り去る九日限り解雇致候間爾今弊店と一切關係無之此段廣告候也
大正五年八月十一日
京城本町一丁目 北內淺吉商店

	當限	中限	先限
寄付		一四三九	一五〇二
高値		一四四八	一五一〇
安値		一四三九	一五〇二
大引		[illegible]	[illegible]

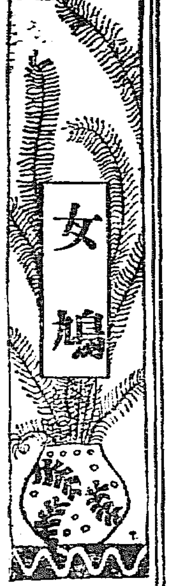
▲後場伸び惱む りは秘略に新規に賣物多く徐々に六十八錢と押して而かず遠邇保合の鬧に七十錢と盛し六十九[illegible]

▲後場の手振 [illegible]

▲現物 [illegible]

[illegible] 十三[illegible]六十八錢

▲夫を絞殺す [illegible]



渡邊默禪

『七二』熊棲む谷

續いて輜重隊の一部が小屋掛の材料を運搬しつゝ進んだ。その監督は大野勇である。最後には糧食係の生駒の指揮の下に、米俵や味噌樽、酒、乾魚野菜その他の食料を背負つた十人の村男が殿した。

こんな大規模の熊狩は、この村あつて以來破天荒のことだつたので、忽ち同地方一帶の評判になつた。で出發の當日は早朝から見物が出て、源作の家の前から村役所まで長い人垣を築いた。中には草鞋がけで二里も先から出かけて來たなどゝいふ者もあつた。彼等の眼には、一本が昔の相場にして十萬石の子爵の鐵砲があまりに安つぽく見えた。肩にした鐵砲が黄金でないのに失望した。お姫さまが異人のきものを着て、男のやうにぴんく歩いてゐたのに驚いて、あれでも子を産む女だらうかと囁いた。一緒に熊退治をするんだと聞いて鬼のやうな女だと肝を潰した。併し庄屋さまのお嬢さんよりは、最つとく美しいぞと噂し合つた。

こゝで朝日獄の地理を說明する。日本有數の大山脈として羽前の村山、田川、置賜、越後の岩船四郡に跨つてゐる巨大な影は、標高千九百二十一米突の大朝日を中心にして、その周圍に流れた十數基の支脈がいづれも千米突以上の肩を聳かして、主峰の莊嚴を擁護してゐる。東南には小朝日獄、祝瓶山、以東が獄、赤濁山、西北には泥濁畔、鳴海山、黒湯山、池の森山、大鳥屋獄、寒江山、その外脊稜につゞいた肋骨の名も知れぬ小さな峰や谷を數へたら澤山ある。曾て此の山脈を横斷した探檢家の話に、參謀本部でこしらへた地圖に錯誤が這入つたり取落したりした部分が少くないのを發見したといふ。この一事がいかに朝日獄の局面がいかに偉大に且つ神秘なるかを語るものである。實際同地方の土人でさへ未だに此峰の奥を知り得た者がない。老獵夫源作はどこに熊狩の一隊を導かうとしたのであるか。

大朝日から西北方約五里、以東が獄の東南面にあたつて、延長一里に亙る絶壁はさながら寶玉をもつて築いた長城のやうに、日影にきらく輝く花崗岩層をもつて組立てられてゐる。この絶壁に圍まるゝ袋形の溪谷は、田川郡の平原に吐き出さるゝ梵字川の第一支流出谷川の水源であつて、土人はこゝを岩屋と稱へてゐる。この岩屋は熊の棲息する場所として、彼等のホームともいふべき洞穴がいくつも岩間の間に造られつゝある。熊は朝日熊といふ特殊の名がついて、加賀の白山で獲れるものと較べ同一の優等種類に屬する。劣等な北海道の熊などはほとんど比較にならぬ。朝日熊の子を産む場所は、この岩屋とそれから大朝日獄の奥の又奥かつこう澤と唱へる絶壁とである。岩屋へ行くには、大井澤村から眞西に針路をとつて四里、向ふところは名さへ恐ろしい龍が獄(標高千二百九十三米突)の南の肩を横切り、二つ石山(千二百五十米突)を南に見て、天狗の角力取場といふ地點を經てから、出谷川の溪谷に下り、川に溯つて初めて到達すべきである。

こゝらは平生山馴れた獵師でさへ容易に近づかれぬ魔處である。熊狩をやらうといふ場合には、多數で團體をくんで、非常の注意をはらつてかう行く、それは吹雪や、崖崩やが恐ろしくつてではない。亡靈に引かれるのが堪らぬほど怖いからである。誰でも亡靈に引かるれば必と命が亡いものと信じられてゐた。亡靈に、かれらはそれは何の謂か。

書畫用 純毛絹 京染呉服商 たまや出張店 京城本町 電話一一九六

西洋料理アイスクリム、ハイカラ丼 カフヱータイガー 京城本町一丁目 電話二五七一番

新刊紹介

▲かさゝぎ(第一號) 武與の俳人徳孝、梅翁、府居、時雨、牛郎、千畝、宅木、麦花、豆竹等の投句集であるらしい、生れ時が生れ時である丈けに頗る元氣が溢ちくしてゐる、その創刊の此の種の雜誌には珍らしく俳論が多く藏され、俳句は淸濁併せ呑むの度量がある(京城南大門通武與かさゝぎ社)

▲東洋皮革新誌(暑中號) 十錢大阪市東區內淡路町二ノ七七其社

▲東京美術日報(二) 十錢東京府下荏原郡入新井村[illegible]二六八二其社

▲兒童研究(八月號) 十六錢東京市本鄕區西片町一〇其發行所

▲養鷄と園藝(八月號) 十二錢大阪市東區味原町一〇 其社

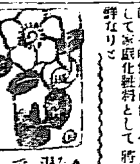
▲勞働及產業(八月號) 東京市芝區三田四國町二友愛會本部

▲カイゼルの外交の告白(若竹海軍中佐譯) 王子の家庭敎師として病逸の宮廷に在る事十年今度の戰爭と共に英傑を勸め聯合國の身となり辛くも脫して歸國したる一英婦人が皇帝及び姫殿下其他の學者、軍人、政治家等知名の人士の言行を記したるもの殊に歐洲戰爭に對して傚せる獨逸の態度、準備等〳〵中實小說よりも奇なるものあり(七十五錢東京市日比谷實業之世界社)

▲靑年修養讀本(福山樞密) 歐洲戰爭は吾人に唯自强を顧へたり興國的氣運に際會せる帝國をして能く其の使命を全ふせしむるものは第二國民たる靑年に俟たざるべからず本書は卽ち靑年に此の重任を全ふし國威宣揚の使命を果すべき準備を敎ふるもの所說多方面にして一々之を舉ぐる能はざるも要するに國民必須の事項を網說したるものにして時世の要求に適せる書と謂ふべし(五十錢東京市牛込區神樂町東亞堂)

▲處世應用孫子講話(下篇『…』) 彼の有名なる孫子を[illegible]柿原氏の譯述せるもの第一頁行軍第九に曰く『此草からは謂ゆる行軍の關々實踐上運動の順序如實地の踐行の仕方と云ふのを說く事と解說つた、然れば此を處世上若くは經濟上に當嵌めて見れば』(中略)『內部の相談も手筈も整ひ整頓つたものさして彌々外面へ討つて出る發展の幕明きの活動の實、開店の第一步の眞の活きた師[illegible]な待遇を…』云々と以て內容を推知すべし(八十五錢東京市牛込區神樂町一ノ一東亞堂)

◉夏全盛のホーカー液 神崎氏今回に八月は婦人衆に取り最もお化粧の季節なるが新向化粧料として效果顯著なるは東京堀越商店のホーカー液第一等にて汗氣なき滴洒としたる肌に美を増し退上り化粧としては殊に妙にして螢光彩と云へる學問上の作用に依り夏の日照を絕對に防ぐ力あり又同店新製のホーカー白粉は從來の白粉になき美容劑を加へたる自信ある化粧料にて好しく心地よき商工合に塗き化粧榮の[illegible]しさも他品に類なき生彩を放つ由右兩品を實地試驗する爲同店にては東京附近に海水浴場を開設し一般使用に供しつゝあるが美容效果優秀にして家庭化粧料として將た海水浴用として大好評なりと



▲愛林君の松蛄蟖退治は自然力利用で頗る御明案であるがあれは白蟻の[illegible]といつて之が盛に發生することになると家鍵が要はれる危險があるものなのですから失禮ながら御撤回を願ひます(養蟲狂)▲子供が喧ましいのは當然だ近隣のものは須く之を堪へ且つ忍ぶ可きであるとの飛入生の御說決して無理とは思はず白眼生の御說亦御同樣である併し御兩君は聊か思ひ遣りと言ふ事が缺けては居らぬかと思ふ近隣生が若し思案家或は應試者等であつたら頗る同情すべき事である而して小供の喧騷は少し注意すれば餘程減ずるを得るものであるから御互に幾分の不便を忍んで他の便益を計る可きであると思ふ近隣生も亦無名の投書等を出すよりも直接堂々と懇談した方がよい(思ひ遣りを希ふ第三者)▲松蛄蟖驅除方法に付き研究中に候處當地方では朱蟻とて長三分餘の赤き蟻生息する處有之該蟻は松蛄蟖の發生せし松樹に登り身體を刺し地上に墜落したるを巣へ持ち込むものにして該蟻の生息する處には殆んど被害なき狀況に御座候間御研究中の御仁の資料として御知らせ申上候(京城生)▲電車は七月以降學生定期乘車券を廢して回數乘車券に改め殆ど倍額の賃金に增加して知られぬ顏の半兵衛をきめて居るこれが東京であつたら大問題となるが朝鮮ではグウの音を出すものもない不思議千萬な所だ(內地人)▲此の頃の暑さには水游がし度いですけれ共近頃の漢江の河には溺死者が多いですが實に可愛想ですねあれは何んとか敏速なる救助の方法は有りませんかまた水游熟達の人は宜敷研究を要す(都武士生)

りん病 自宅にて人知れず安全秘密に治癒す 良藥あり只一劑を試よ切手三錢送れば其良藥と自宅療法の詳細を報す 難治多年困る方も悉く全治す 名古屋市南かじや町 武藤龜吉

ルーデサック 男用一打四拾錢上 製六拾錢 もう月經帶一個八拾錢壹圓 其他一個七拾錢

▲花柳病自宅療法 中込次郎著(送料要)冬種 第進呈 京城永樂町二丁目交番北 東京ドラッグ商會滿鮮本部

天然の美しさを俄に現はしお化粧榮え艶く

ホーカー白粉

一日〳〵お使ひになりますと一日〳〵美人となります

東京で一番よく賣るホーカー液と姉妹化粧料として確信有新發見の白粉

■御參考迄に■

- 塗けて生れつきの樣な色となる
- 能方の肌にもピッタリと合ひ着く力が强いのでお化粧崩れがしない
- 色の白粉に適當の出來ない美白粉料が自然の淸淺自在なお化粧が出來る
- 皮膚を滑かにして美容術が含む
- 少しの害もない

定價一瓶廿五錢 送料內地八錢 滿鮮卅錢

若し品切の節は最寄の小間物化粧品店、藥店に御注文下さい

ホーカー液 ホーカー美髮液 ホーカースヰート ホーカー白粉 東京日本橋 本舖 堀越嘉太郎商店 振替東京一五六

小說 貸本業者講義物新小說大阪東京版御用御安く一切揃ふて居ります 目錄は三錢郵券 照會は往復端書 大阪三休橋筋飯谷南入 小說專門 御問屋 樋口隆文館

品質卓絕中味豐富 優等 淸酒 登錄商標 金露 醇良淸酒 吟

攝津灘魚崎 釀造元 大塚釀造所

各地到所信用ある食料品店に販賣せり金露印と御指定御買上被下度候

京城南大門通二丁目 發賣元 大塚京城支店 電話四〇一番 振替口座五七〇番

齒科診療 仁川山手町穴門通 東京齒科醫學士 飯塚喜四郎 電話三五〇番

內科 小兒科 芙蓉醫院 醫學士 森定吉 京城本町二丁目(元朝鮮會社向側) 電話二六二三番

●りん病藥壹週分壹圓特製參圓 ばい毒藥壹週分壹圓廿錢特製貳圓 ●小包料拾貳錢引換廿壹錢。

花柳病專門藥房 京城南大門外停車場通 ドラッグ商會 滿鮮本部 振替京城四六七番 電話二五六七番 近來東京其他各地に僞ドラッグあり藥品に有田製鑑なき物は凡て僞物に付御買取の際御注意を乞ふ●詳細は本月一日の本紙を御覽

安住かとり線香 各大博覽會金牌受領

夏の郊外生活に眞の快趣を味はんとせば安住かとり線香を愛用するに限る

例年の通り景品券附 拾函買へば壹函無代進呈

登錄商標 到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

大阪北區富田町 安住大藥房 電話長北五九〇番 振替大阪二六〇四

貯蓄預金 元金百圓ニ付日步壹錢三厘 金壹錢以上何程ニテモ御預申候

株式會社長崎貯蓄銀行代理店 株式會社十八銀行京城支店 京城黃金町 電話四二〇番・五八〇番 振替貯金口座京城八一四番

同 龍山出張所 龍山元町二丁目 電話一八番

諸預金貸付爲替銀行一般ノ業務ハ精々御便利ニ取扱可申候

質 堀佐營業所 京城黃金町二丁目 永樂町(停留所北入) 電話六三九番

母直子儀豫而病氣之處藥石効なく本日午後十時五十分遂に死去致候に付き生前辱知諸賢に謹告仕候

追て來る八月十一日午後五時途中行列を廢し若草町曹洞宗別院に於て葬儀執行可致候に就ては供花放鳥の御寄贈物は御斷申上候

八月九日 長男 堀越正夫 親戚總代 堀越照次 友人總代 京口貞子

葬儀請負 供花御寄贈品一式 京城本町二丁目(壽館横) 朝鮮葬儀社 電話五六二番

靈柩馬車の設備有之候 株式會社 京城葬儀社 二川屋市 中河原重吉 井上芳太郎 旭町二丁目(京城府廳横) 電話一五六七番 電話九五七番

葬具一式 造花、生花、花環、寄贈品、裝飾品、其他供物一切 親切丁寧は本社の主旨に候間御用命奉希上候 京城永樂町二丁目 大葬社 電話一〇五六番

同共同汽船仁川出帆

○芝罘、大連行(關東都督府命令航路) 第 共同丸 八月十一日後四時入 八月十二日後二時出

○城津、淸津、浦潮行(元山出帆) 第一 阪鶴丸 月 日後九時出

○西湖津沿岸各港を經て雄基行 第三 共同丸 元山出帆 月 日前八時出

仁川代理店 本町二丁目 電話一〇八番 山下回漕部

元山代理店 春日町 電話二四七番 田口回漕部

京城取次店 南大門 電話一六八・二〇一七 河村運送店

同波國共同汽船株式會社

汽船釜山出帆廣告

○門司、神戸、大阪行 立神丸 月 日後五時出帆

○元山、淸津、浦潮行 立神丸 月 日後十時出帆

○元山、城津、浦潮行 小倉丸 月 日後十時出帆

○元山、西湖、新浦、城津、淸津行 第三蔡平丸 月 日後六時出帆

○門司、宇品、神戸、大阪行 第三蔡平丸 月 日後六時出帆

住須奈、巖原、壹岐、博多行 ○天草丸 每月二日九日十四日廿一日廿六日 午後十時出帆

大池回漕部

朝鮮郵船出帆

○全羅丸 ○京畿丸 ○黃海丸 ○咸鏡丸 八月二十日 八月廿四日 八月十四日 釜山發

○穩城丸 ○昌平丸 ○鏡城丸 八月十一日 八月 日 八月 日 元山發

○忠淸丸 ○平壤丸 八月十一日 八月廿一日 元山發

○永興丸 每月廿八回 元山發

○盛德丸 八月 日 釜山發

○江陵丸 ○襄陽丸 每日 釜山浦項發

○三浦丸 八月十一日 釜山發

○海州丸 ○統營丸 每日 釜山發

○巨濟丸 ○慶尙丸

○順天丸 三日目每ニ 木浦發

○慶興丸 八月 日 木浦發

○公州丸 八月十三日 木浦發

○公州丸 八月 日 木浦發

○宗信丸 八月 日 仁川發

○江原丸 八月 日 仁川發

○麗水丸 ○晋州丸 八月十一日 八月 日 仁川發

○錦江丸 ○南陽丸 每日午前 仁川發

京城切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 內國通運會社支店

大阪商船仁川出帆

○須磨丸 八月廿六日

○安東丸 八月廿一日 後五時出

○天智丸 八月十七日

○漢州丸 門、神戸、大阪行 八月十三日 後二時出

○信濃川丸 ○須磨丸 木浦、釜山、門司、神戸、大阪行 八月廿七日 八月十三日 後二時出

○漢州丸 鎭南浦、龍岩浦、安東縣行 八月 日 後二時出

○福州丸 群山、釜山、橫濱行 九月一日 後二時出

○日米丸 八月十六日

○大連直行 八月廿五日 正午出帆

▲宮島丸 ▲安平丸

尼崎汽船仁川出帆

○群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行 君が代丸 大有丸 神代丸 秀吉丸 八月十日 八月十五日 八月 日 八月十二日 後四時出帆 仁川濱町 電話五九番 高杉回漕部

日本郵船仁川出帆

○大連、天津牛莊行 相模丸 高砂丸 三河丸 九月七日 八月十六日 八月廿七日 後八時出 正午出帆 仁川本町一丁目 電話十番 堀回漕部